

西備名區正誤

備後郷土史会發行
備後叢書
第五至九卷

577
62

577-62
1200600095079

Kodak Gray Scale

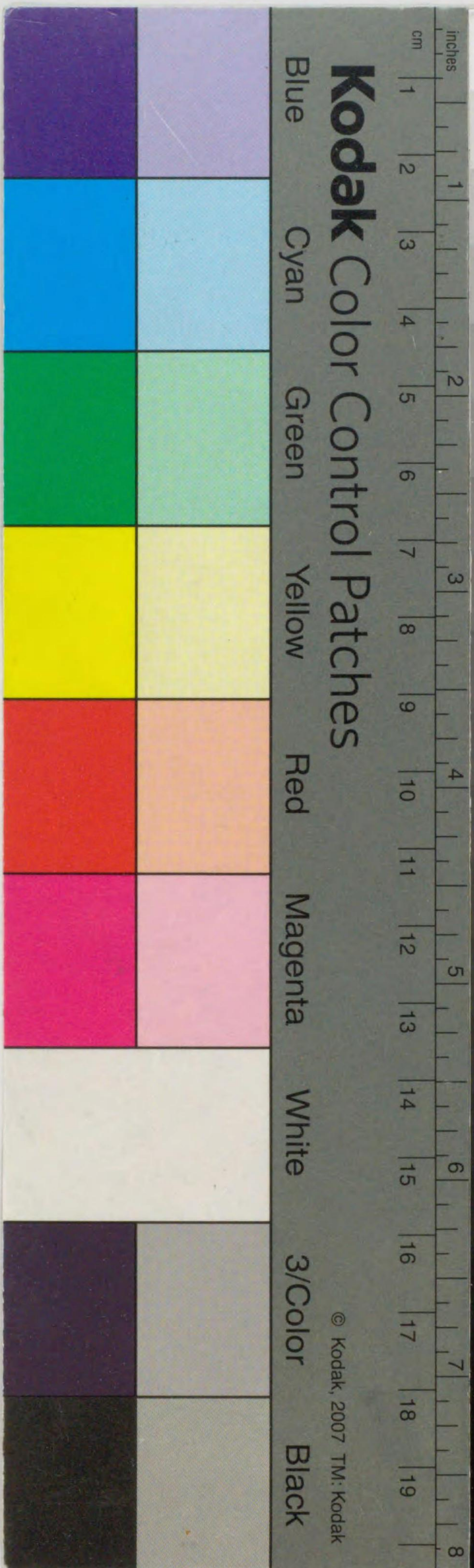
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

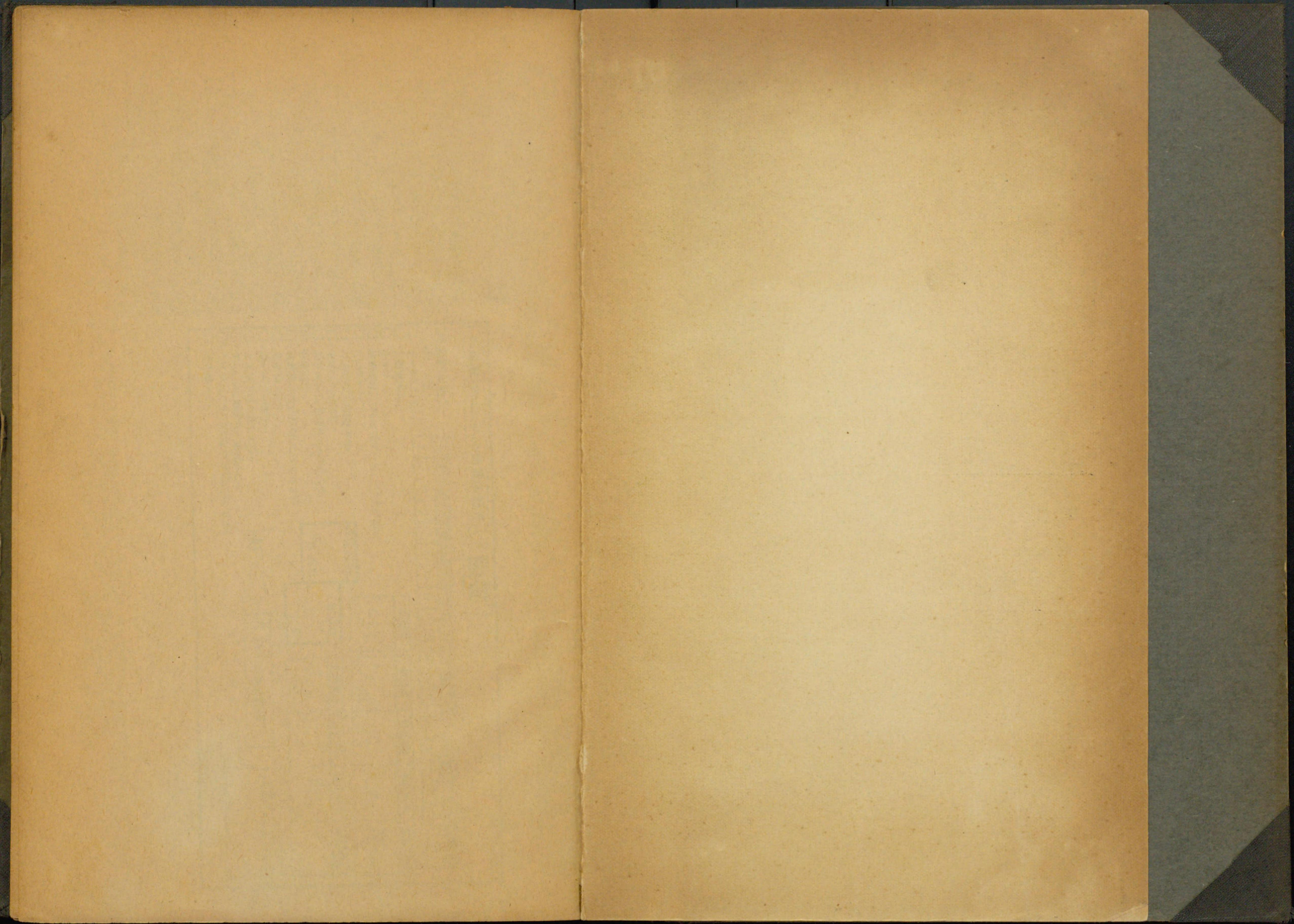
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



© Kodak, 2007 TM: Kodak

西備名産

正誤



緒言

一、馬屋原垆翁遺著西備名區の正誤を作成するにあたり、此の如く浩瀚なるものとなつた理由を茲に釋明しておきたいのである。

二、此の西備名區は、最初著者自筆原本を得ることができず、止むなく深津、安那の兩郡及び品治郡のうち卷三十七乃至四十にあたりては寫本によつて校訂し、既に印刷著手の後に於て、やうやく原本を借覽することを得、其の大體に就ては照較したのであるが、一字一句を對照して更に校訂したのは、實に其の發刊後であつたからである。しかも深津郡のうち卷二十七は原本散佚のため、寫本のまゝであるのは遺憾此上も無い。

三、かゝる事情のため、原本と寫本とは甚しき相違を見るに至つたものである。而して寫本によつて校訂したるとき、文字の誤りと認むるものは、それこそ正したのであるから、原本を以て刊行本に比較すれば、或は原本の方に可ならざるところも少くない、今其の一二を擧ぐれば、太夫と大夫、太神と大神、玄番と玄蕃、聞へと聞え、大守と太守、元録と元祿、卒と率などの類で、却つて刊行本の方が正しく、原本の方が誤りであるところも多いのである、故に是れは正誤の必要もないやうにも思はれる、其外假名づかひの「べし」と「へし」、「ざる」と「さる」などの類も數限りが無い。とは云へ、著者原本の如何なるかを知る上には、かゝる一字一句をも洩らさず之をあつめ、此の正誤中に加ふることは、著者の面目を知る上にも、また其のおもかげを偲ふに於ても必要であらうと考へ、煩雜と手數に涉るとを顧みず、悉く之を正誤として掲げることとした。是れ此の正誤の斯くも浩瀚になつた所以である。故に如上深津郡、安那郡及び品治郡の一部以外の各卷にあたり、著者原本と一字一句對照校勘のうへ印刷に著手したものは、正誤は殆ど無いと言つてもよい位である。

四、併し本書の各卷を印刷するに當り、其の校正は悉く校訂者の淺識と老眼によつたもので、素より誤りも多く見落しの箇所も少なくはあるまい、是れは讀者の寛容を希ひ、教示と是正を垂れたまはんことを御願ひする次第である。

昭和八年四月二十八日

西備名區校訂者 六十七翁 越智宿禰 正通

五行	誤 に進み	正 渡し	行 一	誤 留めて	正 と、め(て)	行 一六	誤 成が	正 成(が)	行 二二	誤 え	正 丈高に成	行 二二	誤 丈高に成	正 尺高になつ
六	兼て	兼而	二	態	わざ	一七	頃	比	二二	座	なれども	二二	なれども	(なれども)
七	大和	大和の	三	廿二日に	をまつ	一八	及び候へ	及ひ(候へ)	二二	か	高	二	越え	こへ
八	住す	築て移る	四	進	評定	一九	討	討に	三	程	下知有	四	況ん	計作つて
九	馳せ向ひ	(馳せ向ひ)	五	待ち	待(ち)	二〇	俄かに起	奴原か	五	兵を	下知有	五	又	又
〇	未	いま	六	言ひたり	言ふたり	二一	我等に	我々	六	評定	下知有	六	又	又
一	元日	元日	七	殺	殺しに	二二	進	進	七	味方	下知有	七	又	又
二	初め將軍	はしめ將軍	八	若くは	若くは	二二	我等に	我々	八	評定	下知有	八	又	又
三	家は	家は	九	昔	昔	二二	我等に	我々	九	評定	下知有	九	又	又
四	兵を	兵を	一〇	申す	申す	二二	我等に	我々	一〇	評定	下知有	一〇	又	又

五行	誤 有	正 争か	行 一〇	誤 攻	正 攻め	行 一八	誤 元祿	正 元祿(祿)	行 三	誤 六分	正 六歩
六	難儀	難義	一一	四年	二(四)年	一九	同しき十	十一年	四	老	老
七	評定	評定	一二	再び	再ひ	二〇	至て	至つて	五	雲	雲
八	かた	人々として	一三	駈	おし	二二	廿一人	二十一人	六	未	未
九	座を立て	坐を立てそ	一四	込	込	二二	廿一人	二十一人	六	八	八
〇	評定	評定	一五	下	下	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
一	集	あつま	一六	子息	子息	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
二	在	あ	一七	勝貞	勝定(貞)	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
三	少	少(し)	一八	守	守	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
四	具	具	一九	任	任	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
五	待	待	二〇	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
六	先	先	二一	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
七	待	待	二二	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
八	待	待	二三	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
九	待	待	二四	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌
〇	待	待	二五	三十八歳	三十八歳	二二	廿一人	二十一人	六	彌	彌

行 誤 正
 下、一八 道具方 同 正
 二〇 鷹匠 同 正
 一郎 市郎
 (四五頁)
 上、一 扶持 同 正
 三 五人扶持 同 正
 伊賀組 同 正
 井谷 同 正
 四、五(二ヶ所共) 同 正
 井谷 同 正
 七、八(二ヶ所共) 同 正
 大井 同 正
 一〇、一一(二ヶ所共) 同 正
 合羽 同 正
 一三 古郡 同 正
 一五 座 同 正
 一六 焔焔藏奉 同 正
 行 同 正
 一七 留(一本富) 同 正
 一八 町目附 同 正
 二一 拾貳石 同 正
 貳人扶持 同 正
 下、四 治 同 正
 五 治 同 正
 六 貳拾石 同 正
 貳人ふち 同 正

行 誤 正
 下、七、八、一〇(三ヶ所共) 同 正
 九 拾四石 同 正
 三人扶持 同 正
 一三、一四、一八(三ヶ所共) 同 正
 拾四石 同 正
 一三、一四(二ヶ所共) 同 正
 役人並 同 正
 (四六頁)
 上、四、五、七(三ヶ所共) 同 正
 扶持 同 正
 一〇 拾五石 同 正
 一八 役人並 同 正
 一八 拾人扶 同 正
 持 同 正
 二〇 治(一本次) 同 正
 次 同 正
 二二 拾九石 同 正
 三人扶持 同 正
 下、一 三人扶持 同 正
 (一本二人) 同 正
 扶持 同 正
 二、三、四、五、六、七、八、一一 同 正
 一、二、一三(一〇ヶ所共) 同 正
 扶持 同 正
 四 焔 同 正
 焔 同 正
 助(一本助) 同 正

行 誤 正
 下、八 同 正
 一〇 介(一本助) 同 正
 目附 同 正
 一、一五(二ヶ所共) 同 正
 目付 同 正
 (四七頁)
 上、五 同 正
 四石 同 正
 六 右(一本左) 同 正
 左 同 正
 一、一二(二ヶ所共) 同 正
 拾四石 同 正
 一七 左 同 正
 一八 拾四石 同 正
 一〇、一四 同 正
 奥方 同 正
 二〇 預り方 同 正
 二一 預り 同 正
 邦(一本郡) 同 正
 郡 同 正
 下、五 同 正
 拾四石 同 正
 六 中島(一本中村) 同 正
 中村 同 正
 一四 軍用方 同 正
 (此字不明)

行 誤 正
 下、一七 介(一本助) 同 正
 助 同 正
 一九 貳拾石 同 正
 貳拾石 同 正
 二〇 拾八石 同 正
 佐次 同 正
 二二 拾貳石 同 正
 (四八頁)
 上、四 拾壹石 同 正
 一三 深(深か) 同 正
 深か文字 同 正
 不明 同 正
 一四 木村 同 正
 一五 下(下) 同 正
 二〇 拾四石 同 正
 二二 角右 同 正
 二二 定(一本貞) 同 正
 下、二 拾石 同 正
 拾石 同 正
 七 拾三石 同 正

行 誤 正
 同、下、七 平川 同 正
 同、八 平川 同 正
 九 牧野橋 同 正
 同吉内 同 正
 一 兵 同 正
 一四 拾三石 同 正
 一六 藤(一本伯) 同 正
 一八 銀三枚 同 正
 一九 銀三枚 同 正
 二三 屋(一本尾) 同 正
 (四九頁)
 上、一 石 同 正
 五 八石 同 正
 六 角右 同 正
 八 拾石 同 正
 九 尾 同 正
 一〇 七石 同 正
 一四 左(一本右) 同 正

行 誤 正
 上、二 拾石 同 正
 二二 八石 同 正
 二二 下(下) 同 正
 二二 拾三石 同 正
 下、二 拾三石 同 正
 網(一本) 同 正
 網(一本) 同 正
 一、金六 同 正
 一、八石木 同 正
 一、八石木 同 正
 右衛門 同 正
 一、八石 同 正
 木造傳左 同 正
 衛門 同 正
 衛門 同 正
 治(一本次) 同 正
 次 同 正
 六 鍛冶屋 同 正
 八 石 同 正
 九 一、拾石 同 正
 一〇 一、拾石 同 正
 河嶋九介 同 正
 一三 下(下) 拾石 同 正

行 誤 正
 下、一三 治(一本次) 同 正
 次 同 正
 一四 竹 同 正
 一五 左 同 正
 一七 序(一本席) 同 正
 一八 金貳拾両 同 正
 二二 五人扶持 同 正
 (二ヶ所共) 同 正
 上、一 三人扶持 同 正
 三 俵 同 正
 四 足輕 同 正
 五 上ル 同 正
 九 三(一本壹) 同 正
 一三 下(下) 金 同 正
 一四 金 同 正
 一五 拾枚 同 正
 三拾両 同 正

行 誤 正
 上、一五 扶持 同 正
 一六 兵 同 正
 一八 下(下) 銀 同 正
 一八 下(下) 金 同 正
 二二 下(下) 金 同 正
 下、一 金六両 同 正
 拾 同 正
 金拾 同 正
 一、五人 同 正
 扶持神山 同 正
 久兵衛 同 正
 一、銀三枚 同 正
 五人扶持 同 正
 研屋藤四 同 正
 郎 同 正
 拾枚(一本) 同 正
 本拾貳枚 同 正
 三人扶持 同 正
 銀十枚 同 正
 四人扶持 同 正
 一〇 貳人扶持 同 正
 四人扶持 同 正
 一三 扶持 同 正
 治(一本) 同 正
 治部 同 正

行 下、一四 誤 金六兩 三人扶持 同 正
一七 銀 同 同
一八 銀 同 同
二〇 (四人也(一本四人也なし)を削る) 同
二一 金七兩 三人ふち 同
二二 扶持 同
二三 金六兩 三人扶持 同
(五一頁)
上、六 大 銀 太
一六 錢 同
一四 宮(一本) 社 銀 太
津 (下の) 輛 同
一七 七斗五升 五斗
二〇 扶持 同
二一 京都 同
二二 扶持 同
二三 拾貳(一本壹)石 拾壹石
下、一 依 表
二 依 表

行 下、二 誤 江戸(二ヶ所共) 表 正
三 巖 巖一本、岸
四 (下の) 同
五 小判十兩 (下の) 同
六 御祈禱料 同
七 朱 東
八 中須賀 同
九 (行末に「此行原本朱書を加へる」) 同
一〇 一四之者 者
一一 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一二 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一三 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一四 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一五 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一六 (一、二、三ヶ所共(削る)) 同
一七 府中 同
一八 (以上)を削る) 同
一九 (同上) 同日
二〇 (同上) 同日

行 一三 誤 (同) 郎 正
一四 (同) 郎 正
一五 (名前肩書) 右 而
一六 得共 得(共)
一七 (一本) 一
一八 (四品(一本四品二字なし)を削る) 大
一九 (四品(一本四品二字なし)を削る) 大
二〇 (四品(一本四品二字なし)を削る) 大
二一 太 大
二二 太 大
二三 太 大
二四 太 大
二五 太 大
二六 太 大
二七 太 大
二八 太 大
二九 太 大
三〇 太 大
三一 太 大
三二 太 大
三三 太 大
三四 太 大
三五 太 大

行 一六 誤 決談して 決談し 正
一七 寄 寄
一八 勤めけれ 勤めけれ
一九 難叶 叶がたぎ
二〇 見え 見へ
二一 殿に 侯
二二 達し 達
二三 廿 二十
二四 同十月廿 同十月廿
二五 之旨 旨
二六 祐 祐
二七 召 召
二八 さ(さ)字 さ
二九 窓(か) 窓(か)
三〇 (面々二字削る) (面々二字削る)

行 一六 誤 之 正
一七 仍而 仍而
一八 旗 旗
一九 知ら 知ら
二〇 到來 到來
二一 祕 祕
二二 渡し 渡し
二三 右の 右の
二四 正の 正の
二五 被仰付 被仰付
二六 道理 道理
二七 無君(亡君) 無君
二八 約を 約を
二九 蕃 蕃
三〇 え へ
三一 便 便
三二 遊はして 遊はして
三三 替 替
三四 闇々 闇々
三五 へ相詰め へ相詰め
三六 拾 拾
三七 ね ね
三八 へ へ
三九 十 十
四〇 相詰 相詰

行 一六 誤 聞支へ 正 さへ
一七 成、壹 なる、一
一八 故に 申され
一九 云 諸士迄
二〇 の諸士迄 諸士迄
二一 旨聞え 旨聞え
二二 ごとく 如く
二三 尾路の 尾路
二四 の人 人
二五 の人 人
二六 云 拾五兩宛 十五兩つゝ
二七 貳歩 二歩
二八 壹 一
二九 己 己
三〇 ね ね
三一 の御卒去 御卒去はせ
三二 は詮 詮
三三 云 云
三四 イヤ 言
三五 不義なり 不義也
三六 高 御

行 一三 誤 不顧 正 かへりみず
一四 漏 誠
一五 寔 誠
一六 廿四 廿四
一七 迄 迄
一八 計り 計り
一九 迄 迄
二〇 勢 勢
二一 景色 景色
二二 寄 寄
二三 え 父
二四 父の 父
二五 窮 窮
二六 蕃 蕃
二七 ね ね
二八 を持 持
二九 云ふ三人 云ふ三人
三〇 本庄 本庄
三一 也 也
三二 と云ふ人 木野庄
三三 建 建
三四 好あつ 好あり
三五 立 立

行 一四 誤 也 正 なり
一五 介(一本) 助
一六 也 助
一七 助 助
一八 介(一本) 助
一九 介(一本) 助
二〇 介(一本) 助
二一 介(一本) 助
二二 介(一本) 助
二三 介(一本) 助
二四 介(一本) 助
二五 介(一本) 助

行 誤 頃 誤 正 比 誤 正 たりと云

一 二二三 (五六頁) 込み 達 備後國

一 八七 之 之 言 備後國

九 出づ 出づ 出づ

一〇 助 助 助

二 佐(一本) 左 左

一 其 其 此

一 扣 扣 此

一 能 能 能

一 渡 渡 渡

一 蕃 蕃 蕃

一 云 云 云

一 最 最 最

一 べき べき べき

一 行列 行列 行列

一 乗 乗 乗

一 分 分 分

一 いて いて いて

行 誤 卷之二 誤 正 流于

八 奉り 奉り 奉る(り)

一 官も 官も 家の(官も)

一 す下たら す下たら す下たら

一 賜 賜 賜

一 所 所 處

一 もうけ もうけ もふけ

一 偽 偽 偽

一 へす へす へす

一 斯多 斯多 斯は多ふ

一 彼 彼 彼

一 けりと けりと けるなと

一 程 程 程

一 を蒙りし を蒙りし 云

一 とい とい 云

一 正盛 正盛 正盛が

一 聞き 聞き 聞き

一 言 言 言

一 ぞ聞え ぞ聞え ぞ聞へ

一 云 云 云

一 万石 万石 万國(石)

二 (八八頁)

一 八

一 七

一 六

一 四

一 五

一 二

一 一

一 三

一 三

一 三

一 三

一 三

一 三

一 三

一 三

一 三

行 誤 流備 誤 正 流于備

一 壹 壹 一

一 大いに 大いに 大いに

一 之 之 之

一 移 移 移

一 給 給 給

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

一 給ひ 給ひ 給ひ

行 誤 去して 誤 正 去して

一 去 去 去

一 赴 赴 赴

一 爰に於 爰に於 爰に於

一 討 討 討

一 が、罪を免 が、罪を免 が、罪を免

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

一 奉 奉 奉

行 誤 怒 誤 正 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

一 怒 怒 怒

行 誤 尉 誤 正 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

一 尉 尉 尉

行	誤	正
一三	夫あはれ我	それ(あはれ)わが妻
一四	唯獨り住	す(再)ひとり
一五	再ひ家を繼	家つ(再)ひ
一六	如何に面	いかにおも
一七	伏せ	てふ
一八	憂	うまい
一九	はづかし	はづかし
二〇	頼	よか
二一	殿	よかし
二二	召	めし
二三	さらん	さらん
二四	門を	門(を)
二五	永見か	永見(か)
二六	は、さらは	ば、さらば
二七	破	破つ
二八	す首を刎	す首をは
二九	違ひ	ちかひ
行	誤	正
一七	駈	かけ
一八	駈	おどろ
一九	唯國のさ	た、國のさ
二〇	に聞え	はき
二一	以の外	へ聞へ
二二	討手	もつてのほ
二三	堅く制	うつつ
二四	獨り永見	かたくせい
二五	討取	ひとり永見
二六	取給	を討とりて
二七	べしと	へしと
二八	提	さげ
二九	押	おし
三〇	然るべ	しかるへ
三一	助け置	たすけおい
三二	云	言
三三	けり	てけり
三四	年すてに	とし既に
三五	くれ	れて
三六	べき	へき
三七	己	おの
三八	歸	か
三九	百騎押	(百)騎おし
四〇	散々に攻	て、さん
四一	誤	正
二二	殿の時	との、時
二三	給ひし	玉ひし
二四	猶有	なほあり
二五	如何	いかに
二六	を改め	の改り
二七	様	よう
二八	わづら	わづら
二九	増	まし
三〇	能	よぎ
三一	え	へ
三二	所	の國
三三	依	よつ
三四	頼	やが
三五	所より	處に(より)
三六	移らせ(徙)	うつされ
三七	され	な
三八	之事	の事
三九	眺	なが
四〇	多く	多ふく
四一	誤	正
一	あり、地藏の地藏尊あ	尊な
二	尊な	から
三	はら	はら
四	是	はら
五	と云	はら
六	是	はら
七	と云	はら
八	と云	はら
九	と云	はら
一〇	と云	はら
一一	と云	はら
一二	と云	はら
一三	と云	はら
一四	と云	はら
一五	と云	はら
一六	と云	はら
一七	と云	はら
一八	と云	はら
一九	と云	はら
二〇	と云	はら
二一	と云	はら
二二	と云	はら
二三	と云	はら
二四	と云	はら
二五	と云	はら
二六	と云	はら
二七	と云	はら
二八	と云	はら
二九	と云	はら
三〇	と云	はら
三一	と云	はら
三二	と云	はら
三三	と云	はら
三四	と云	はら
三五	と云	はら
三六	と云	はら
三七	と云	はら
三八	と云	はら
三九	と云	はら
四〇	と云	はら
四一	と云	はら
四二	と云	はら
四三	と云	はら
四四	と云	はら
四五	と云	はら
四六	と云	はら
四七	と云	はら
四八	と云	はら
四九	と云	はら
五〇	と云	はら
五一	と云	はら
五二	と云	はら
五三	と云	はら
五四	と云	はら
五五	と云	はら
五六	と云	はら
五七	と云	はら
五八	と云	はら
五九	と云	はら
六〇	と云	はら
六一	と云	はら
六二	と云	はら
六三	と云	はら
六四	と云	はら
六五	と云	はら
六六	と云	はら
六七	と云	はら
六八	と云	はら
六九	と云	はら
七〇	と云	はら
七一	と云	はら
七二	と云	はら
七三	と云	はら
七四	と云	はら
七五	と云	はら
七六	と云	はら
七七	と云	はら
七八	と云	はら
七九	と云	はら
八〇	と云	はら
八一	と云	はら
八二	と云	はら
八三	と云	はら
八四	と云	はら
八五	と云	はら
八六	と云	はら
八七	と云	はら
八八	と云	はら
八九	と云	はら
九〇	と云	はら
九一	と云	はら
九二	と云	はら
九三	と云	はら
九四	と云	はら
九五	と云	はら
九六	と云	はら
九七	と云	はら
九八	と云	はら
九九	と云	はら
一〇〇	と云	はら

行	誤	正
九八	名乗る	名乗り
九〇	殿の	殿(の)
一〇	市正	市正が
一四	網國(二ヶ所共)	網國
一五	於	おい
一七	次は	設ふ
一八	の城	城
一九	か跡に	が跡と
二〇	か妻	が妻
二一	太郎か娘	吉郎が娘を
二二	を娶	嫁
二三	君をぞ	君をそ
二四	此時	此時は
二五	謀	はか
二六	當	あた
二七	云ひ	言ひ
二八	か如し	が如し
二九	末より事	すへより事
三〇	發り	起つて
三一	元年	元年に
三二	多	とぞ
三三	多	多ふく
三四	多	多ふく
三五	多	多ふく
三六	多	多ふく
三七	多	多ふく
三八	多	多ふく
三九	多	多ふく
四〇	多	多ふく
四一	多	多ふく
四二	多	多ふく
四三	多	多ふく
四四	多	多ふく
四五	多	多ふく
四六	多	多ふく
四七	多	多ふく
四八	多	多ふく
四九	多	多ふく
五〇	多	多ふく
五一	多	多ふく
五二	多	多ふく
五三	多	多ふく
五四	多	多ふく
五五	多	多ふく
五六	多	多ふく
五七	多	多ふく
五八	多	多ふく
五九	多	多ふく
六〇	多	多ふく
六一	多	多ふく
六二	多	多ふく
六三	多	多ふく
六四	多	多ふく
六五	多	多ふく
六六	多	多ふく
六七	多	多ふく
六八	多	多ふく
六九	多	多ふく
七〇	多	多ふく
七一	多	多ふく
七二	多	多ふく
七三	多	多ふく
七四	多	多ふく
七五	多	多ふく
七六	多	多ふく
七七	多	多ふく
七八	多	多ふく
七九	多	多ふく
八〇	多	多ふく
八一	多	多ふく
八二	多	多ふく
八三	多	多ふく
八四	多	多ふく
八五	多	多ふく
八六	多	多ふく
八七	多	多ふく
八八	多	多ふく
八九	多	多ふく
九〇	多	多ふく
九一	多	多ふく
九二	多	多ふく
九三	多	多ふく
九四	多	多ふく
九五	多	多ふく
九六	多	多ふく
九七	多	多ふく
九八	多	多ふく
九九	多	多ふく
一〇〇	多	多ふく
行	誤	正
二一	爭論發	論論おこ
二二	始あ	始め
二三	其外諸役	諸役人各出
二四	人各出座	坐
二五	越後	越後の
二六	逆意	逆意の
二七	左の如し	如左
二八	良左衛門	郎兵衛
二九	閉門等	閉門
三〇	預け	預ケ
三一	網國	網國
三二	水野氏	水野氏同上
三三	光長	光長卿
三四	赴	趣
三五	綱國	總國
三六	越し	越へ
三七	遣し	遣
三八	召され	召れ
三九	へし	へく
四〇	本町之人	本町、町人
四一	腹(服か)	服
四二	而已	のみ
四三	見佛山	見物(佛)山
四四	見佛山	見物(佛)山
四五	見佛山	見物(佛)山
四六	見佛山	見物(佛)山
四七	見佛山	見物(佛)山
四八	見佛山	見物(佛)山
四九	見佛山	見物(佛)山
五〇	見佛山	見物(佛)山
五一	見佛山	見物(佛)山
五二	見佛山	見物(佛)山
五三	見佛山	見物(佛)山
五四	見佛山	見物(佛)山
五五	見佛山	見物(佛)山
五六	見佛山	見物(佛)山
五七	見佛山	見物(佛)山
五八	見佛山	見物(佛)山
五九	見佛山	見物(佛)山
六〇	見佛山	見物(佛)山
六一	見佛山	見物(佛)山
六二	見佛山	見物(佛)山
六三	見佛山	見物(佛)山
六四	見佛山	見物(佛)山
六五	見佛山	見物(佛)山
六六	見佛山	見物(佛)山
六七	見佛山	見物(佛)山
六八	見佛山	見物(佛)山
六九	見佛山	見物(佛)山
七〇	見佛山	見物(佛)山
七一	見佛山	見物(佛)山
七二	見佛山	見物(佛)山
七三	見佛山	見物(佛)山
七四	見佛山	見物(佛)山
七五	見佛山	見物(佛)山
七六	見佛山	見物(佛)山
七七	見佛山	見物(佛)山
七八	見佛山	見物(佛)山
七九	見佛山	見物(佛)山
八〇	見佛山	見物(佛)山
八一	見佛山	見物(佛)山
八二	見佛山	見物(佛)山
八三	見佛山	見物(佛)山
八四	見佛山	見物(佛)山
八五	見佛山	見物(佛)山
八六	見佛山	見物(佛)山
八七	見佛山	見物(佛)山
八八	見佛山	見物(佛)山
八九	見佛山	見物(佛)山
九〇	見佛山	見物(佛)山
九一	見佛山	見物(佛)山
九二	見佛山	見物(佛)山
九三	見佛山	見物(佛)山
九四	見佛山	見物(佛)山
九五	見佛山	見物(佛)山
九六	見佛山	見物(佛)山
九七	見佛山	見物(佛)山
九八	見佛山	見物(佛)山
九九	見佛山	見物(佛)山
一〇〇	見佛山	見物(佛)山
行	誤	正
一四	あり、地藏の地藏尊あ	尊な
一五	尊な	から
一六	はら	はら
一七	是	はら
一八	と云	はら
一九	と云	はら
二〇	と云	はら
二一	と云	はら
二二	と云	はら
二三	と云	はら
二四	と云	はら
二五	と云	はら
二六	と云	はら
二七	と云	はら
二八	と云	はら
二九	と云	はら
三〇	と云	はら
三一	と云	はら
三二	と云	はら
三三	と云	はら
三四	と云	はら
三五	と云	はら
三六	と云	はら
三七	と云	はら
三八	と云	はら
三九	と云	はら
四〇	と云	はら
四一	と云	はら
四二	と云	はら
四三	と云	はら
四四	と云	はら
四五	と云	はら
四六	と云	はら
四七	と云	はら
四八	と云	はら
四九	と云	はら
五〇	と云	はら
五一	と云	はら
五二	と云	はら
五三	と云	はら
五四	と云	はら
五五	と云	はら
五六	と云	はら
五七	と云	はら
五八	と云	はら
五九	と云	はら
六〇	と云	はら
六一	と云	はら
六二	と云	はら
六三	と云	はら
六四	と云	はら
六五	と云	

七行 誤 一寺を
正 一寺
八行 氏の人
正 氏の人
一七 氣
正 氣(氣)
一八 醒
正 醒(醒)
二〇 宵
正 宵(宵)
二二 窓
正 窓(窓)

『卷二十九』
(九七頁)
八六 當郡之内
正 當郡
一 移
正 移
二 六年
正 五(六)年
四 殷
正 殷(殷)
七 差
正 差(差)
八 緑
正 緑(緑)
一 未定
正 未(原本此下)集字あるは(行)定

八行 誤 壬子歳
正 壬子
一〇 乙丑年
正 乙丑
一三 老臣
正 家老
一六 座拾
正 坐十
二 村
正 十
四 廢地に庵
正 庵の廢地に小
六 あり
正 庵あつ
七 福寺を其定
正 福寺の其定福寺
八 以に寺號をもつ
正 寺號をもつ

(九八頁)
二 拾
正 十
四 拾
正 十
六 拾
正 十
七 拾
正 十
八 拾
正 十
一〇 拾
正 十
一四 拾
正 十
一六 拾
正 十
一七 拾
正 十
一八 拾
正 十

八行 誤 拾四石貳
正 十四石二
一〇 拾
正 十
一三 拾
正 十
一四 府
正 府(府)
一六 草
正 草(府)
一八 記
正 記(府)
二〇 皆川
正 皆川(府)
二二 皆川
正 皆川(府)
二四 皆川
正 皆川(府)
二六 皆川
正 皆川(府)
二八 皆川
正 皆川(府)
三〇 皆川
正 皆川(府)

(二〇〇頁)
一 刑
正 刑(刑)
二 刑
正 刑(刑)
三 刑
正 刑(刑)
四 刑
正 刑(刑)
五 刑
正 刑(刑)
六 刑
正 刑(刑)
七 刑
正 刑(刑)
八 刑
正 刑(刑)
九 刑
正 刑(刑)
一〇 刑
正 刑(刑)

一行 誤 合せ
正 合せ
一五 壹本古城
正 一本古城記
一六 按ずる
正 比
一七 頃
正 比
一九 ならず
正 ならず
二一 なるべし
正 なるべし
二三 記しれす
正 紀しれす
二五 あるべし
正 あるべし
二七 乱れ
正 みだれ
二九 はりて
正 はつて
三一 所
正 處
三三 えあつて
正 へあつて
三五 仮
正 言ひ
三七 云
正 言ひ
三九 遷
正 移
四一 其
正 君
四三 公
正 君
四五 寒
正 寒
四七 餅
正 餅
四九 多勢
正 多
五一 ひけれ
正 へ
五三 住
正 すま

(二〇一頁)
一 陣
正 陣
二 陣
正 陣
三 陣
正 陣
四 陣
正 陣
五 陣
正 陣
六 陣
正 陣
七 陣
正 陣
八 陣
正 陣
九 陣
正 陣
一〇 陣
正 陣

九行 誤 寺
正 寺
一〇 按に
正 按るに
一一 公
正 君
一二 侯
正 君
一三 共云
正 とも言
一四 經隔しな
正 ばか隔しなれ
一六 へし
正 べし
一八 いふ
正 べし
二〇 住しよし
正 住みしよし
二二 者、水野家
正 言は、水野侯
二四 祖長
正 祖長を
二六 守
正 主
二八 與へ
正 あとふ
三〇 子孫
正 が子孫
三二 者死去
正 もの死
三四 入埋
正 入れ埋め

(二〇二頁)
一 木之
正 木野
五 拾
正 拾

七行 誤 壹
正 一
八 路の
正 路の時
九 午之社
正 午の社
一〇 座
正 比
一一 頃
正 比
一二 といふ
正 云ふ
一三 と云
正 とそ
一四 平井
正 平
一五 世音
正 音
一六 難風船中
正 船中難風
一八 危く(き)
正 とすと云
二〇 本庄村に
正 本莊村に界
二二 境
正 本莊
二四 村
正 本莊
二六 本庄
正 本莊
二八 彌右衛
正 彌
三〇 西泊
正 西泊

(二〇三頁)
一 此所
正 此處
二 かしられ
正 かはしれず
三 此所
正 此處
四 西泊
正 西泊
五 西泊
正 西泊
六 西泊
正 西泊
七 西泊
正 西泊
八 西泊
正 西泊
九 西泊
正 西泊
一〇 西泊
正 西泊
一一 西泊
正 西泊
一二 西泊
正 西泊
一三 西泊
正 西泊
一四 西泊
正 西泊
一五 西泊
正 西泊
一六 西泊
正 西泊
一七 西泊
正 西泊
一八 西泊
正 西泊
一九 西泊
正 西泊
二〇 西泊
正 西泊

四行 誤 旗
正 旗
一 座
正 座
二 正香(一本正香)
正 正香
三 正雪
正 正雪
四 旗
正 旗

(二〇四頁)
一 好みて
正 好み
二 好みて
正 好み
三 好みて
正 好み
四 好みて
正 好み
五 好みて
正 好み
六 好みて
正 好み
七 好みて
正 好み
八 好みて
正 好み
九 好みて
正 好み
一〇 好みて
正 好み
一一 好みて
正 好み
一二 好みて
正 好み
一三 好みて
正 好み
一四 好みて
正 好み
一五 好みて
正 好み
一六 好みて
正 好み
一七 好みて
正 好み
一八 好みて
正 好み
一九 好みて
正 好み
二〇 好みて
正 好み

六行 誤 陣
正 陣
七 陣
正 陣
八 陣
正 陣
九 陣
正 陣
一〇 陣
正 陣
一一 陣
正 陣
一二 陣
正 陣
一三 陣
正 陣
一四 陣
正 陣
一五 陣
正 陣
一六 陣
正 陣
一七 陣
正 陣
一八 陣
正 陣
一九 陣
正 陣
二〇 陣
正 陣

(二〇五頁)
一 陣
正 陣
二 陣
正 陣
三 陣
正 陣
四 陣
正 陣
五 陣
正 陣
六 陣
正 陣
七 陣
正 陣
八 陣
正 陣
九 陣
正 陣
一〇 陣
正 陣
一一 陣
正 陣
一二 陣
正 陣
一三 陣
正 陣
一四 陣
正 陣
一五 陣
正 陣
一六 陣
正 陣
一七 陣
正 陣
一八 陣
正 陣
一九 陣
正 陣
二〇 陣
正 陣

九	六	三	二	一	一	八
軍	年	記	和	歌	去	尤
の	の	士	よ	し	も	も
軍	年	紀	和	歌	去	尤
源	郡	の	よ	し	も	も
士	士		云			

一	一	一	一	一	一	一
比	別	離	す	ら	ら	別
誤	誤	誤	誤	誤	誤	誤
比	別	離	す	ら	ら	別
正	正	正	正	正	正	正

七	六	四	三	二	一	一
軍	後	夷	替	讀	重	自
門	代	大	大	代	代	別
あり	と	も	も	も	も	出
あり	と	も	も	も	も	出
あり	と	も	も	も	も	出

一	一	一	一	一	一	一
御	所	付	け	置	け	御
誤	誤	誤	誤	誤	誤	誤
御	所	付	け	置	け	御
正	正	正	正	正	正	正

一	一	九	八	六	四	二
推	命	有	寅	宏	名	居
命	有	長	寅	宏	名	居
命	有	長	寅	宏	名	居
命	有	長	寅	宏	名	居
命	有	長	寅	宏	名	居

二	一	一	一	一	一	一
元	西	三	所	座	鳴	と
誤	誤	誤	誤	誤	誤	誤
元	西	三	所	座	鳴	と
正	正	正	正	正	正	正

一	九	八	六	四	三	二
云	ひ	は	こ	は	所	座
誤	誤	誤	誤	誤	誤	誤
云	ひ	は	こ	は	所	座
正	正	正	正	正	正	正

一	一	一	一	一	一	一
御	所	付	け	置	け	御
誤	誤	誤	誤	誤	誤	誤
御	所	付	け	置	け	御
正	正	正	正	正	正	正



行 一九 誤 ありと言へ
二〇 雖 ども
二一 まし べき様はな
二二 べしと、卿 へしと、卿
二三 給ひ 給ひて
二四 座 座
二五 座 座
二六 却て 却て
二七 愚 愚か
二八 一説 一記
二九 源光 源光(光源)
三〇 年 余年
三一 久通 久通(久秀)
三二 殺 弑
三三 して備後 ますますに
三四 軻津 によつて備後
三五 鎮 鎮
三六 御代 御代
三七 座 座

行 八七 誤 見 誤
一〇 昌山道桂 昌山道桂
一一 當村 當村
一二 三井寺 三井寺
一三 公御 公御
一四 村(二ヶ所) 村(二ヶ所)
一五 頃 頃
一六(割注) 頃 頃
一七 忌み 忌み
一八 見みえ 見みえ

行 一八 誤 給ふ 誤
一九 方には其 方には其
二〇 だに だに
二一 再 再
二二 受 受
二三 何 何
二四 しく しく
二五 には には
二六 あらす あらす
二七 感し、あつ 感し、あつ
二八 ぬくひ ぬくひ
二九 助けなと 助けなと

行 二 誤 せざ 誤
三 せざ せざ
四 せざ せざ
五 せざ せざ
六 せざ せざ
七 せざ せざ
八 せざ せざ
九 せざ せざ
一〇 せざ せざ

行 一 誤 ありと言へ
二 雖 ども
三 まし べき様はな
四 ト(性) 牲
五 加ふ 加ふ

行 七 誤 安之 誤
八 省(省) 省(省)
九 兩(六郡) 兩(六郡)
一〇 志 志
一一 日 日
一二 俳 俳
一三 某 某
一四 花(六郡) 花(六郡)
一五 加ふ 加ふ
一六 又 又
一七 立 立
一八 惚 惚
一九 惚 惚
二〇 惚 惚
二一 惚 惚
二二 惚 惚

行 二 誤 俳 誤
三 俳 俳
四 俳 俳
五 俳 俳
六 俳 俳
七 俳 俳
八 俳 俳
九 俳 俳
一〇 俳 俳

行 二 誤 然れ共 誤
三 然れ共 然れ共
四 然れ共 然れ共
五 然れ共 然れ共
六 然れ共 然れ共
七 然れ共 然れ共
八 然れ共 然れ共
九 然れ共 然れ共
一〇 然れ共 然れ共

行	一〇	誤	風呂に入	正	風呂に入、
	二	誤	衣(室か)	正	衣にて
	二	誤	せ来り	正	来り
	二	誤	なりと	正	と
	二	誤	様	正	さま
	三	誤	(もを脱	正	も
	三	誤	せるか)	正	も
	三	誤	す終に歎	正	す終になけ
	三	誤	にぞ死た	正	にぞ死して
	四	誤	らはせけ	正	はせら
	四	誤	別當	正	の別當
	四	誤	乗	正	の
	四	誤	らじ、太	正	らし、大
	五	誤	出	正	過
	五	誤	けり	正	たり
	五	誤	せず	正	せず
	五	誤	寺に有	正	寺に在
	五	誤	公	正	君
	五	誤	御入有	正	御入有
	五	誤	思はず	正	思はず

行	一	誤	直	正	直に
	一	誤	云(二ヶ	正	言ひ
	一	誤	所共)	正	言ひ
	二	誤	りを	正	りは
	二	誤	さ云	正	となん云ふ
	二	誤	しが、候	正	し、候
	三	誤	めて	正	て
	三	誤	なるべし	正	なりと
	三	誤	捕	正	と
	三	誤	大い	正	大
	三	誤	語	正	かた
	三	誤	いふ	正	云ふ
	三	誤	哉	正	や
	三	誤	九(割注)	正	木野
	三	誤	木野村	正	恨
	三	誤	恨み	正	恨
	三	誤	へり、幽	正	べり。かす
	三	誤	忌	正	(忌)
	三	誤	井に	正	井
	三	誤	公	正	君
	三	誤	にも思	正	とも思し
	三	誤	云	正	言
	三	誤	如きの者	正	の如き者を

行	一	誤	いへと	正	言へど
	一	誤	雖	正	言へ共
	一	誤	さりし	正	ざりにし
	一	誤	残る	正	残る四世に
	二	誤	云	正	り左りにち
	二	誤	左りに散	正	ばみへ
	二	誤	はみえ	正	おも
	二	誤	思	正	顯は
	二	誤	見れば又	正	みれば又み
	二	誤	災	正	災ひ
	二	誤	頓	正	やが
	二	誤	當村	正	當村
	二	誤	門と云る	正	門
	二	誤	云	正	言
	二	誤	え	正	へ
	二	誤	いふ	正	云ふ
	二	誤	(是は以下割注二行全	正	
	二	誤	部削る)	正	
	二	誤	(あり以下割注二行全	正	
	二	誤	部削る)	正	
	二	誤	戯	正	たり
	二	誤	尻	正	しり

行	二	誤	拾	正	十
	二	誤	何時	正	いつ
	二	誤	云ふ	正	云
	二	誤	農人	正	農
	二	誤	按ずる	正	按
	二	誤	鎮守	正	鎮坐
	二	誤	座	正	共に八坐
	二	誤	と云	正	共
	二	誤	へ云	正	言ふ
	二	誤	なり	正	也
	三	誤	刀	正	力
	三	誤	(讃州以下全行、前行の	正	
	三	誤	末文につゞく)	正	
	三	誤	光義と云	正	光義と言ふ
	三	誤	ふ	正	すと云
	三	誤	す云ふ	正	すと云
	三	誤	頃	正	比
	三	誤	すや	正	すや
	三	誤	へし	正	べし
	三	誤	地は	正	地あ

行	九	誤	也	正	なり
	九	誤	梯	正	櫛
	一〇	誤	記	正	紀
	一〇	誤	(十四行の次に「前諸房	正	
	一〇	誤	の條に合せみるべし)	正	
	一〇	誤	を加へる、上より二字	正	
	一〇	誤	下り)	正	
	一一	誤	詠	正	よみ
	一一	誤	思	正	おも
	一一	誤	思	正	おも
	一二	誤	ゑや頼	正	へやたの
	一二	誤	(二一九頁)	正	
	一三	誤	小	正	一小
	一三	誤	二、二四、一六(四ヶ所共)	正	
	一三	誤	云	正	言
	一三	誤	へし	正	べし
	一三	誤	邊に	正	邊りに
	一三	誤	いふへき	正	云ふべき
	一三	誤	見え	正	みへ
	一三	誤	歌等左の	正	左の歌等し
	一三	誤	如し	正	す
	一三	誤	住	正	す
	一三	誤	たい	正	たる
	一三	誤	あまのう	正	「あまのう
	一三	誤	け船	正	「船
	一三	誤	かく	正	「かく
	一三	誤	波のうけ	正	「波のうけ
	一三	誤	なは	正	「なは

行	二	誤	とへ	正	「とへ
	二	誤	海士	正	あま
	二	誤	外は、住	正	ほかは、す
	二	誤	神嶋	正	カシマ
	二	誤	一	正	一小
	二	誤	古への神	正	古への神嶋
	二	誤	鳴	正	也
	二	誤	なり	正	坐
	二	誤	座	正	小竹
	二	誤	小作	正	小竹
	二	誤	當村	正	當村
	二	誤	いと云	正	嶋言
	二	誤	を合せ	正	りを分け
	二	誤	拾	正	十
	二	誤	て三座。	正	而三座。(三
	二	誤	(三座	正	とす
	二	誤	村とす	正	みへ
	二	誤	見	正	言へど
	二	誤	云へと	正	一小
	二	誤	小	正	が如く
	二	誤	か如く	正	して船寄
	二	誤	て船寄せ	正	

行	二	誤	當村	正	當村
	二	誤	り水	正	水
	二	誤	を構へ	正	に構へ
	二	誤	差	正	さし
	二	誤	の戸	正	戸
	二	誤	壹	正	一
	二	誤	甜瓜	正	甜瓜諸瓜
	二	誤	迄	正	まで
	二	誤	信盛	正	盛信
	二	誤	(盛久の下に三字あけ	正	
	二	誤	て一名孫次郎を加へ	正	
	二	誤	る)	正	
	二	誤	盛信(前	正	盛信
	二	誤	には信盛	正	
	二	誤	とある)	正	
	二	誤	共	正	とも
	二	誤	事克はす	正	つ事あたは
	二	誤	落後	正	落の後
	二	誤	(盛久の下三字あけて	正	
	二	誤	「一名三郎」を加へる)	正	
	二	誤	及ひ	正	及ぶ
	二	誤	とも要害	正	共要害をた
	二	誤	を頼	正	の
	二	誤	城に	正	城に引

行	二	誤	共	正	ごも
	二	誤	か如く	正	が如く
	二	誤	懸て左な	正	かけ、左な
	二	誤	から	正	から
	二	誤	ことく	正	如く
	二	誤	云へと	正	言へぎ
	二	誤	着	正	着く
	二	誤	旗下なり	正	旗下なりけ
	二	誤	ければ	正	れば
	二	誤	悦び	正	悦ひ
	二	誤	浮	正	うか
	二	誤	所	正	處
	二	誤	ごも	正	ごも
	二	誤	付く	正	つく
	二	誤	攻め	正	攻
	二	誤	んば	正	んは
	二	誤	ぶへし	正	ふべし
	二	誤	れば	正	れば
	二	誤	いふ	正	云ふ
	二	誤	頃	正	比
	二	誤	見	正	み
	二	誤	記	正	紀
	二	誤	いまだ	正	いまた
	二	誤	當村	正	當村
	二	誤	されど	正	されと
	二	誤	所	正	邦

六行 誤 大輔 百餘騎 周防 八十 夜討を
正 太輔 百騎 周防判官 八十余 夜討に
八、二二(二ヶ所共) 河川 夜討をす
九 勸 聞き 寄け 進 寄せ 寄け 寄け
一〇 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ
一一 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ
一二 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ
一三 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ
一四 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ
一五 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ 寄せ

一行 誤 共、強 賜はり 給はりけれ
正 共、強 賜はり 給はりけれ
二行 誤 共、強 賜はり 給はりけれ
正 共、強 賜はり 給はりけれ
三行 誤 共、強 賜はり 給はりけれ
正 共、強 賜はり 給はりけれ

四行 誤 大 されけれ 太 ければ
正 大 されけれ 太 ければ
五行 誤 大 されけれ 太 ければ
正 大 されけれ 太 ければ
六行 誤 大 されけれ 太 ければ
正 大 されけれ 太 ければ

七行 誤 解 きに沈 命を べし共覺へ
正 解 きに沈 命を べし共覺へ
八行 誤 解 きに沈 命を べし共覺へ
正 解 きに沈 命を べし共覺へ
九行 誤 解 きに沈 命を べし共覺へ
正 解 きに沈 命を べし共覺へ

二〇行 誤 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ
正 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ
二二行 誤 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ
正 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ
二四行 誤 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ
正 畑 住 興遠 たらす 有へ 有へ 有へ

七行 誤 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参
正 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参
八行 誤 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参
正 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参
九行 誤 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参
正 下し 仰せ 明て見参 明て見参 明て見参

一行 誤 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君
正 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君
二行 誤 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君
正 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君
三行 誤 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君
正 崩御なら 隠れさ 依て此君 依て此君

四行 誤 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君
正 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君
五行 誤 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君
正 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君
六行 誤 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君
正 依て此君 依て此君 依て此君 依て此君

行 誤 正
二二 此村 此村
二三 歌に 歌
二三 多く 多ふく
二三 誤り傳へ 誤りの傳へ
(一五八頁)
四 なる となる
五、一三(二ヶ所共) 雨の頃 (雨)の比
五 云 言
六 へ 言
七 村 比
八 灣の如く 郵の如く
九 防きと 防く
一〇 稲こゝろ 稲心
一一 彼とぞ かの
一二 川の流れ 川に
一三 此橋 此橋の
一四 北方より 此方より西
一五 西の へ
一六 此橋の 渡り、古
一七 渡り、古 へ

行 誤 正
一二 にて にとて
一三 よつて よりて
一四 書とぞ 書とそ
一五 鶴(鶴に 鶴
一六 はあらざ るか)
一七 渡 わた
一八 鶴の 鶴
一九 せり。委敷 せり。委敷なれり。く
二〇 せり。委敷 せり。委敷なれり。く
二一 二八行の次に「横尾途 上(菅晋帥)、間行全
二二 勝薬。忘却抱病(痾) 身。飛鳥還知晚。狂
二三 花自作春。霜前山已 瘦。水後市偏貧。大路
二四 城門近。喧然輸税人。 を加へる)
二五 祠皆祭神 社皆神祭に
二六 悉く 悉
二七 と云 と云ふ
二八 傳十郎(一 傳市郎
二九 本傳市郎) 三十一畢
三〇 之三十一 三十一畢

行 誤 正
『卷三十二』
(一五九頁)
六 塚 界
七 壹斗貳合 一斗二合
八 東西 西東
九 一〇、一三(二ヶ所共) 芦 蘆
一〇 之 之
一一 六ヶ村 六村
一二 粟根村 粟根
一三 比 頃
一四 已 頃
一五 座 座
一六 座 座
一七 座 座
一八 座 座
一九 座 座
二〇 座 座
二一 座 座
二二 座 座
二三 座 座
二四 座 座
二五 座 座
二六 座 座
二七 座 座
二八 座 座
二九 座 座
三〇 座 座
三一 座 座
三二 座 座
三三 座 座
三四 座 座
三五 座 座
三六 座 座
三七 座 座
三八 座 座
三九 座 座
四〇 座 座
四一 座 座
四二 座 座
四三 座 座
四四 座 座
四五 座 座
四六 座 座
四七 座 座
四八 座 座
四九 座 座
五〇 座 座

行 誤 正
九 差 差
一〇 五ヶ 五箇
一一 常 都禰
一二 灣の故 灣の故地な
一三 地也 ず、故に口な
一四 口無 言は言
一五 云ば云 言は言
一六 也 言は言
一七 那郡 共、安那
一八 たつ 立
一九 人の人 人
二〇 (二ヶ所共) 編(遍)
二一 遍 ば、心
二二 は、こゝろ なり
二三 也 ければ
二四 ければ ければ
二五 げに能饗 げによくも
二六 集 思 思
二七 在 在
二八 集 思
二九 集 思
三〇 集 思
三一 集 思
三二 集 思
三三 集 思
三四 集 思
三五 集 思
三六 集 思
三七 集 思
三八 集 思
三九 集 思
四〇 集 思
四一 集 思
四二 集 思
四三 集 思
四四 集 思
四五 集 思
四六 集 思
四七 集 思
四八 集 思
四九 集 思
五〇 集 思

行 誤 正
二〇 形ちは無 形ちは無
二一 喰 喰
二二 喰 喰
二三 喰 喰
二四 喰 喰
二五 喰 喰
二六 喰 喰
二七 喰 喰
二八 喰 喰
二九 喰 喰
三〇 喰 喰
三一 喰 喰
三二 喰 喰
三三 喰 喰
三四 喰 喰
三五 喰 喰
三六 喰 喰
三七 喰 喰
三八 喰 喰
三九 喰 喰
四〇 喰 喰
四一 喰 喰
四二 喰 喰
四三 喰 喰
四四 喰 喰
四五 喰 喰
四六 喰 喰
四七 喰 喰
四八 喰 喰
四九 喰 喰
五〇 喰 喰

行 誤 正
一〇 云 言
一一 見 見
一二 見 見
一三 見 見
一四 見 見
一五 見 見
一六 見 見
一七 見 見
一八 見 見
一九 見 見
二〇 見 見
二一 見 見
二二 見 見
二三 見 見
二四 見 見
二五 見 見
二六 見 見
二七 見 見
二八 見 見
二九 見 見
三〇 見 見
三一 見 見
三二 見 見
三三 見 見
三四 見 見
三五 見 見
三六 見 見
三七 見 見
三八 見 見
三九 見 見
四〇 見 見
四一 見 見
四二 見 見
四三 見 見
四四 見 見
四五 見 見
四六 見 見
四七 見 見
四八 見 見
四九 見 見
五〇 見 見

行 誤 正
一七 一説に 一説
一八 云ふ。し 言ふ。しか
一九 給ふと云 へ給ふと云
二〇 給ふと云 へ給ふと云
二一 給ふと云 へ給ふと云
二二 給ふと云 へ給ふと云
二三 給ふと云 へ給ふと云
二四 給ふと云 へ給ふと云
二五 給ふと云 へ給ふと云
二六 給ふと云 へ給ふと云
二七 給ふと云 へ給ふと云
二八 給ふと云 へ給ふと云
二九 給ふと云 へ給ふと云
三〇 給ふと云 へ給ふと云
三一 給ふと云 へ給ふと云
三二 給ふと云 へ給ふと云
三三 給ふと云 へ給ふと云
三四 給ふと云 へ給ふと云
三五 給ふと云 へ給ふと云
三六 給ふと云 へ給ふと云
三七 給ふと云 へ給ふと云
三八 給ふと云 へ給ふと云
三九 給ふと云 へ給ふと云
四〇 給ふと云 へ給ふと云
四一 給ふと云 へ給ふと云
四二 給ふと云 へ給ふと云
四三 給ふと云 へ給ふと云
四四 給ふと云 へ給ふと云
四五 給ふと云 へ給ふと云
四六 給ふと云 へ給ふと云
四七 給ふと云 へ給ふと云
四八 給ふと云 へ給ふと云
四九 給ふと云 へ給ふと云
五〇 給ふと云 へ給ふと云

行 誤 正
一三 有 有
一四 故 故
一五 なり なり
一六 東堅司 東堅司
一七 載 載
一八 載 載
一九 載 載
二〇 載 載
二一 載 載
二二 載 載
二三 載 載
二四 載 載
二五 載 載
二六 載 載
二七 載 載
二八 載 載
二九 載 載
三〇 載 載
三一 載 載
三二 載 載
三三 載 載
三四 載 載
三五 載 載
三六 載 載
三七 載 載
三八 載 載
三九 載 載
四〇 載 載
四一 載 載
四二 載 載
四三 載 載
四四 載 載
四五 載 載
四六 載 載
四七 載 載
四八 載 載
四九 載 載
五〇 載 載

行 誤 正
四、九、一〇(四ヶ所共) 言
六 川北、川南、川北
同神なり 同神也
七 空 同神也
八 空 同神也
九 証 証
一〇 証 証
一一 証 証
一二 証 証
一三 証 証
一四 証 証
二〇 証 証
二一 証 証
二二 証 証
二三 証 証
二四 証 証
二五 証 証
二六 証 証
二七 証 証
二八 証 証
二九 証 証
三〇 証 証

行 誤 正
三 誤 正
四 誤 正
五 誤 正
六 誤 正
七 誤 正
八 誤 正
九 誤 正
一〇 誤 正
一一 誤 正
一二 誤 正
一三 誤 正
一四 誤 正
一五 誤 正
一六 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正

行 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正
三一 誤 正
三二 誤 正
三三 誤 正
三四 誤 正
三五 誤 正
三六 誤 正
三七 誤 正
三八 誤 正
三九 誤 正
四〇 誤 正

行 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正
三一 誤 正
三二 誤 正
三三 誤 正
三四 誤 正
三五 誤 正
三六 誤 正
三七 誤 正
三八 誤 正
三九 誤 正
四〇 誤 正

行 誤 正
一五 誤 正
一六 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正

行 誤 正
二 誤 正
三 誤 正
四 誤 正
五 誤 正
六 誤 正
七 誤 正
八 誤 正
九 誤 正
一〇 誤 正
一一 誤 正
一二 誤 正
一三 誤 正
一四 誤 正
一五 誤 正
一六 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正

行 誤 正
一 誤 正
二 誤 正
三 誤 正
四 誤 正
五 誤 正
六 誤 正
七 誤 正
八 誤 正
九 誤 正
一〇 誤 正
一一 誤 正
一二 誤 正
一三 誤 正
一四 誤 正
一五 誤 正
一六 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正

行 誤 正
一七 誤 正
一八 誤 正
一九 誤 正
二〇 誤 正
二一 誤 正
二二 誤 正
二三 誤 正
二四 誤 正
二五 誤 正
二六 誤 正
二七 誤 正
二八 誤 正
二九 誤 正
三〇 誤 正
三一 誤 正
三二 誤 正
三三 誤 正
三四 誤 正
三五 誤 正
三六 誤 正
三七 誤 正
三八 誤 正
三九 誤 正
四〇 誤 正

行 誤 正
一八〇頁
三 成之 本州 山名本州
四、七(二ヶ所共) 也 なり
五、六(三ヶ所共) 云 言
五 如く へし
六 あり 在り
八 本性(姓) 本姓
九 旗(二ヶ所共) 旗 本姓
一〇 通じ 通し
一一 上者 上は
一二 盡 盡さ
一三 於(て) おい
一四 だに たに
(割注)一説に 一説
(割注)主なり 主

行 誤 正
一五(割注)新庄本郷 東村城主 新庄東村 本郷城主
一六 攻つけ 攻め
一七 ときを 追ふて
一八 追て 追ふて
一九 出で 出
二〇 支切 さらきり
二一 よりかゝ にかゝる
二二 かへし 返し
二三 追返し 追ひかへし
二四 落 落つ
二五 添 落つ
二六 勤(勸か) 勤 落つ
二七 勤(勸か) 勤 落つ
二八 勤(勸か) 勤 落つ
二九 勤(勸か) 勤 落つ
三〇 勤(勸か) 勤 落つ
三一 勤(勸か) 勤 落つ
三二 勤(勸か) 勤 落つ
三三 勤(勸か) 勤 落つ
三四 勤(勸か) 勤 落つ
三五 勤(勸か) 勤 落つ
三六 勤(勸か) 勤 落つ
三七 勤(勸か) 勤 落つ
三八 勤(勸か) 勤 落つ
三九 勤(勸か) 勤 落つ
四〇 勤(勸か) 勤 落つ

行 誤 正
一四 拂 扱
一五 懸 扱
一六 故へ 扱
一七 手負 扱
一八 残 扱
一九 引退 扱
二〇 引退 扱
二一 引退 扱
二二 引退 扱
二三 引退 扱
二四 引退 扱
二五 引退 扱
二六 引退 扱
二七 引退 扱
二八 引退 扱
二九 引退 扱
三〇 引退 扱
三一 引退 扱
三二 引退 扱
三三 引退 扱
三四 引退 扱
三五 引退 扱
三六 引退 扱
三七 引退 扱
三八 引退 扱
三九 引退 扱
四〇 引退 扱

行 誤 正
八六 不透過 すすかさず
八七 退き 退き
八八 ありて ありて
八九 云 言
九〇 也 なり
九一 一〇(割注)知らず 不知
九二 寄 寄
九三 十一 霜
九四 出、しばら 出、暫
九五、二二三(二ヶ所共) 寄 寄
九六 延ばし 延ばし
九七 杉原が 杉原
九八 踏 踏
九九 止め 止め
一〇〇 内甲 内兜
一〇一 取る 取る
一〇二 同 同
一〇三 大に騒ぎ 大に騒ぎ
一〇四 兵共 兵
一〇五 請けて 請けて
一〇六 たゞよひ 暮れて
一〇七 暮て 暮れて
一〇八 分 分
一〇九 暮て 暮れて
一一〇 わか わか

行 誤 正
二二三 悟 語(悟)
一、一四(二ヶ所共) 言
一 云 言
二 耳 言
三 分 言
四 謀 言
五 無 言
六 進み寄 言
七 頃 言
八 大弓 言
九 又 言
一〇 取べし 言

行 誤 正
一〇 懸りしと 當りしと
一一 懸りしと 當りしと
一二 懸りしと 當りしと
一三 懸りしと 當りしと
一四 懸りしと 當りしと
一五 懸りしと 當りしと
一六 懸りしと 當りしと
一七 懸りしと 當りしと
一八 懸りしと 當りしと
一九 懸りしと 當りしと
二〇 懸りしと 當りしと
二一 懸りしと 當りしと
二二 懸りしと 當りしと
二三 懸りしと 當りしと
二四 懸りしと 當りしと
二五 懸りしと 當りしと
二六 懸りしと 當りしと
二七 懸りしと 當りしと
二八 懸りしと 當りしと
二九 懸りしと 當りしと
三〇 懸りしと 當りしと

行 誤 正
一三 ぜられ給 せられ給ひ
一四 於 於
一五 成 成
一六 也 也
一七 同 同
一八 同 同
一九 同 同
二〇 同 同
二一 同 同
二二 同 同
二三 同 同
二四 同 同
二五 同 同
二六 同 同
二七 同 同
二八 同 同
二九 同 同
三〇 同 同

行 誤 正
四 者 しめん がしめん
五 者 しめん がしめん
六 者 しめん がしめん
七 者 しめん がしめん
八 者 しめん がしめん
九 者 しめん がしめん
一〇 者 しめん がしめん
一一 者 しめん がしめん
一二 者 しめん がしめん
一三 者 しめん がしめん
一四 者 しめん がしめん
一五 者 しめん がしめん
一六 者 しめん がしめん
一七 者 しめん がしめん
一八 者 しめん がしめん
一九 者 しめん がしめん
二〇 者 しめん がしめん
二一 者 しめん がしめん
二二 者 しめん がしめん
二三 者 しめん がしめん
二四 者 しめん がしめん
二五 者 しめん がしめん
二六 者 しめん がしめん
二七 者 しめん がしめん
二八 者 しめん がしめん
二九 者 しめん がしめん
三〇 者 しめん がしめん

行 誤 正
 二二 預 預
 家改易に因 改易によつ
 興 興す
 七男也 七男
 因 よつ
 (一九〇頁)
 一 在 あ
 乱に みたれ
 と云 とそ
 五、一三、一五(三ヶ所共)
 大夫 太夫
 家老職 家老
 八 能くも片輪 よくもかたは
 囁 呼
 九 勝たる 勝れたる
 志 志し
 共に (共に)
 一、一八(二ヶ所共)
 れば れは
 しるさず 不記
 一三 萩府 萩
 因 よつ

行 誤 正
 一四 賜り 賜はり
 目付 目附
 若又 若又
 及ぶなら 及ぶなら
 踏み 踏
 之處 の處
 べき旨 へき旨
 爲 ため
 有て あつて
 ぜらる せらる
 知らざ しらさ
 哉 や
 べし へし
 二二 へ
 (一九二頁)
 一、二(二ヶ所共)
 因 よつ
 寄られ 簡
 働 働き
 はれたり れたり
 守 守り
 頃 比

行 誤 正
 五 申渡し 申渡
 得は 得者
 中は うち
 敷(二ヶ所共) 証 鋪
 六、七、八(三ヶ所共) 候者
 候は 有へし
 有べし 及び
 及び 有つて
 有つて 有つて
 扣 ひか
 をぞ をそ
 とぞ とそ
 一、二云へ と言へと
 共、我 も、吾
 何ぞ なんぞ
 一三 終はる 終る
 同 同しき
 一七 井空 井空
 二二 探挿 探挿
 二三 卷之 卷
 『卷三十四』
 (一九二頁)

行 誤 正
 五 當村 當郵
 五、一四(二ヶ所共) 津彦 津
 津彦 津
 一 所なりと 處なりと
 云 云ふ
 二、二(一本三) 三
 一四 云は 云ふは
 いへ 言へ
 一五 なり 也
 は、斯云 ば、斯言
 一六 壹 一
 共云 とも言
 (一九三頁)
 二 追出 追ひ出
 共 ども
 三 共 ども
 五 (る) なる
 六 二男 次男
 也 なり
 八、二〇(二ヶ所共) 當郵
 一〇 當村 當郵
 境 界
 彼所 彼
 とも ども
 一〇、二二(二ヶ所共) 兩村 兩郵

行 誤 正
 一〇 見 見
 (又、一本。品治郡服部より移ると。を別行とし、上より一字下る)
 一五 二間半 二間
 ことく 如し
 云し 言ひし
 蛇 蛇
 ありけん 有けん
 れて して
 駮 駮
 行方 行方を
 七、九(二ヶ所共) 餘
 七、九(二ヶ所共) 計
 九、一一、一三(三ヶ所共) 計
 岩 石
 高 高
 也 なり
 巖 岩
 有 あり
 一五 かく 如く

行 誤 正
 一五 (右何れも以下別行し、上より一字下げる) 如き
 一七 因 如く
 共 とも
 云 (此行、一字下げる) 言
 者也 ものなり
 二〇 收 牧
 (一九五頁)
 二 仙 佛(仙)
 三 (京都六條)を削る) 名付く
 四 號し 當郵
 五、一三(二ヶ所共) 當郵
 五 所 處
 十三 十三四間
 四間 八九間
 八 間 八九間
 間 間
 がれり ぐれり
 共 俱
 界 界
 彼村 彼郵
 る所の なる處
 べし へし
 傳云 傳に云

行 誤 正
 二〇 座 坐
 (一九六頁)
 一、四(二ヶ所共) 賜り
 賜はり 賜はしめ
 云 云ふ
 國 國
 家(一本) 家
 宗) 宗
 旗 旗
 釵法 釵法
 審 審
 いふ事不 かし
 誤りに 誤りに
 あらず哉 はずや
 城を 城
 外 外
 潤 潤
 且 且
 杉原 杉原
 (一九七頁)
 六 且 且
 沙 且

行 誤 正
 一 酒 純(酒)
 清(法) 法
 (一九八頁)
 二 見 見
 二、六、九、一五(四ヶ所共) 三
 三尺計り 三尺ばかり
 三丈計り 三丈計
 能はず あたはず
 云 言
 四、五、一九、二二(四ヶ所共) 言
 もの 者
 邊 あた
 處(一本跡) 處
 いはれ 言はれ
 さがし 言はれ
 手當り(一) 手こたへ
 本手こた せす
 へ)せず
 彼處よ かしこ
 云ひしか 言しかは
 云へば 言へば

行 誤 正

『卷三十六』
(二二九頁)

四 蘆原 (蘆原)
一六 壩 界 處

(二三〇頁)

一〇(割注)
又山名共云ふ
旗(二ヶ所共)
從ひ
と云ふ
雙
つかみ

一三 捕 人また
一三 人又

一三 擱 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎

一三 罎 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎

一三 罎 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎
一三 罎 罎

行 誤 正

一四 振 ねぢ

一六 宮(一本大) 宮
一七 石見 石見の
一八 加賀 加賀の
一九(元吉以下別行とし、上より一字下り、次行につゞく)

(二三二頁)

二二 歸へし待懸 かけ
二二 云ふ者在り 云者あり
二三 丈 尺
二三 因 比

二二 云 言ひ
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み

二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み

二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み
二二 擱み 擱み

行 誤 正

五 二捨 二捨
一〇 宮内城 宮内宮城
一一 宮内城 宮内宮城
一二 宮内城 宮内宮城

一四 記に 記
一五 旗 旗
一五 また 又
一五 一八(三ヶ所共) 又

(二三三頁)

一五 云 言
一五 一つの城地 一つの城地
一五 城地なり 一つの城地

一五 村 村
一五 傳 傳
一五 ことく 如く

一五 政(一本永) 政
一五 眞言宗、中本寺 眞言宗

一五 眞言宗、中本寺 眞言宗
一五 眞言宗、中本寺 眞言宗
一五 眞言宗、中本寺 眞言宗
一五 眞言宗、中本寺 眞言宗

行 誤 正

七 逾 愈(愈)

一〇 鳥 高(鳥)
一一 壁 壁(壁)
一二 陳 陣(陳)

(二三三頁)

一 別 分
二 眞言宗、明王院末寺 眞言宗
三 眞言宗、明王院末寺 眞言宗

六 眞言宗、明王院末寺 眞言宗
七 眞言宗、明王院末寺 眞言宗
八 眞言宗、明王院末寺 眞言宗

八 眞言宗、明王院末寺 眞言宗
九 眞言宗、明王院末寺 眞言宗
一〇 眞言宗、明王院末寺 眞言宗

一四 有 あり
一四 俗に 俗
一四 岩 岩
一四 一六(二ヶ所共) 岩屋

行 誤 正

一五 なりければ なければ
一六 あらざ あらさ
形の すがた能
懸 かけ
ここく かく
知べからず 知るへからず

一七 ども 共
一七 ども 共
一七 ども 共
一七 ども 共

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ
一八 と云 ひとつ

行 誤 正

九 所 處
一〇 召るべし 召るへし
一〇、二二(二ヶ所共) 召るへし
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか
一一 自 みづか

行 誤 正

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり
二 賜り 賜はり

行 誤 正

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る
一 惑ひ 惑る

行 〇 誤 尋ね 正 尋ね (せ)
一〇 任せ 也
一一 浮なり 若(我)力
一二 我力 若(我)力
一三 纏あがらす 若(我)力
一四 思あがらす 若(我)力
一五 計上る 若(我)力
一六、二二(二ヶ所共) べしと 若(我)力
一七 砂子 若(我)力
一八(二ヶ所共) 住、階、砂子、おほしき、らんか、らんが、おほしき、いさご、きざはし、すみ、かば、かば、たり(や)、たり(や)、内に入、内に入(り)、かありて、かにあつて、動、うご、降、ふ、是、これ

行 二〇 誤 くらす 正 くらす
二〇 くらす くらす
二一 抱おほゆる 抱おほゆる
二二 抱おほゆる 抱おほゆる
二三 抱おほゆる 抱おほゆる
二四 抱おほゆる 抱おほゆる
二五 抱おほゆる 抱おほゆる
二六 抱おほゆる 抱おほゆる
二七 抱おほゆる 抱おほゆる
二八 抱おほゆる 抱おほゆる
二九 抱おほゆる 抱おほゆる
三〇 抱おほゆる 抱おほゆる

行 五 誤 乱れを發 正 乱れを發
六 亂れを發 亂れを發
七 亂れを發 亂れを發
八 亂れを發 亂れを發
九 亂れを發 亂れを發
一〇 亂れを發 亂れを發
一一 亂れを發 亂れを發
一二 亂れを發 亂れを發
一三 亂れを發 亂れを發
一四 亂れを發 亂れを發
一五 亂れを發 亂れを發

行 一 誤 異名 正 異名
二 異名 異名
三 異名 異名
四 異名 異名
五 異名 異名
六 異名 異名
七 異名 異名
八 異名 異名
九 異名 異名
一〇 異名 異名
一一 異名 異名
一二 異名 異名
一三 異名 異名
一四 異名 異名
一五 異名 異名

行 七 誤 垂加 正 垂加
八 垂加 垂加
九 垂加 垂加
一〇 垂加 垂加
一一 垂加 垂加
一二 垂加 垂加
一三 垂加 垂加
一四 垂加 垂加
一五 垂加 垂加
一六 垂加 垂加
一七 垂加 垂加
一八 垂加 垂加
一九 垂加 垂加
二〇 垂加 垂加

行 一 誤 右者 正 右者
二 右者 右者
三 右者 右者
四 右者 右者
五 右者 右者
六 右者 右者
七 右者 右者
八 右者 右者
九 右者 右者
一〇 右者 右者

行 一 誤 自身に 正 自身
二 自身に 自身
三 自身に 自身
四 自身に 自身
五 自身に 自身
六 自身に 自身
七 自身に 自身
八 自身に 自身
九 自身に 自身
一〇 自身に 自身
一一 自身に 自身
一二 自身に 自身
一三 自身に 自身
一四 自身に 自身
一五 自身に 自身

行 一 誤 村 正 村
二 村 村
三 村 村
四 村 村
五 村 村
六 村 村
七 村 村
八 村 村
九 村 村
一〇 村 村
一一 村 村
一二 村 村
一三 村 村
一四 村 村
一五 村 村

行 誤	行 正
一四 右之	右の
十一月(一)	十一月
本十月)	
二〇 依	よつ
攻めの時	攻の時
比	比に
べし	へし
(二五〇頁)	
七 眞宗正(照)	眞宗
か林坊末寺	
八 (此行全部を削る)	安那郡
備後國安那郡	
一〇 政(一本永)	政
す。故に	す。故、
くは此村	ふくは此村
(二ヶ所共)	從かへ
一五 餘	余
催し	催ふし
一七 催し	催ふし
一八、一九、二〇(三ヶ所共)	
れば	れば
出して	出し
二〇 亂	み
斷追詰	かけ追詰め
驚	おこる
二二 ひの勢も共	の勢もとも
行 誤	行 正
二二 上けて	あけて
二二 けりと	けり
(二五一頁)	
末 卷之	卷
備後叢書第六卷	
行 誤	行 正
一 序 序三頁	之を備後
一 報告祭神詞	主典
裏面(寫眞説明、下の行)	かゝる
一三 編纂保存	かゝる
(三頁)	
一六 同男治	同男次
一六 品治郡目次	
(目次一頁上)	
一六 福泉寺	福泉寺
一六 神石郡目次	
(目次三頁下)	
五 左衛	右衛
『卷三十七』	
(二頁)	
四(割注)按するに	按るに
行 誤	行 正
四(割注)べきや	へきや
(同) つれば	つれば
五(同) なれば	なれば
(同) 音通ず	音通ず
(二ヶ所共)	
六(同) べし	へし
一一 記曰	紀(記)曰
娶	(娶)
古	賣(古)
佐波	佐彼(波)
氣命	氣皇子(命)
宜稱	宜(稱)
命詔	詔命(命詔)
一四白(二ヶ所共)	曰(白)
拳	擧(拳)
登波	登彼(波)
大鷲	大鷲(鷲)
其鳥	(其鳥)
上獻	獻上(上獻)
於思	(於思)
而、如	(而)加(如)
思爾	思爾而(而字衍)
行 誤	行 正
一七 如天皇	始(如)天皇
波牟	彼(波)牟
布斗摩邇邇	布計(斗)摩爾
(邇)之(邇)	
崇	崇(崇)
者吉	者(吉)
亦	(亦)
跛盲	路(跛)盲
腋月之吉	押(腋)月之(吉)
毎(到)坐地、	毎(州)野路
(到)坐地)	(到)坐地)
故到	故至(到)
若	著(若)
石硯	有(石)硯
大廷	達(大)廷
歡	觀(歡)
之宮	櫛(櫛)
者蛇也	而(者)蛇也
即見畏	即(見)畏

行 誤	行 正
一 也	(也)
二 令	命(令)
甘部品選	耳(甘)(部)
義倉	品治(選)
著者原本并	に義倉
紀(記)	
一九、二〇(二ヶ所共)	へし
多し	多ふし
(四頁)	
一 檢	儉(檢)
之弟	之男
不離、師	不離、師
廻王城、	廻王城、
見我居所	見我居所
准字佐祠規	准字佐祠規
新宮	新營(宮)
於此	於是(此)
大(太)平記	太平記
監	監
歸り	歸り
秘	秘
祕(二字共)	
一九 (寛平七年十二月以下別	行とし、上より二字下る)
行 誤	行 正
二〇 (書、易以下前行の末につ	く)
昌泰二年以下別行とし、	
上より二字下る)	
同三年以下別行とし、上	
より一字下る)	
同四年以下別行とし、上	
より一字下る)	
昌泰四年以下、なほ一字	
さげる)	
同延喜九年以下別行し	
し、上より一字下る)	
二二 諡	諡(諡)
(五頁)	
種に	種
先に	先にし
涙び	涙ひ
思惟	思惟(性)
御	御
おぼし	おぼす
親(行末の)	親
ら皇女の殿	皇女の殿
うたふ	うとふ
須(歩)	
菟	(菟)
行 誤	行 正
能、婆	(能)婆(婆)
倉より	倉村へ移り
へ入る	へ入る
古市を	古市に
者度へ通す	(へ)通す
(驛馬、安那以下別行と	
し、上より一字下る)	
九 (に)會し	會し
ならず	ならず
ざるに	ざるに
一三、一六(二ヶ所共)	へし
出	書
二二、二三(二ヶ所共)	さたか
さだか	さたか
さも	ども
日	云
(七頁)	
一、二〇(二ヶ所共)	へし
老て	老ひて
及び	及び
名残	名残り
ながし	流し
行 誤	行 正
九 見かへし(後の)	しるへ
一 みるべ	しるへ
おかみ	おがみ
下向(一向か)	下向
悦び、	悦ひに
云	言
むべ	むへ
けり	覺
(八頁)	
讀	よみ
山郷	山口(郷)
云	言
驚き引	おとろき引
上見	上けみ
日天月天	日月
いたゞき	いたゞき
追ふて	追つて
こぞつて	こぞつて
直(一本眞)	直
賜つて	賜はつて
是	是
あらず	あらず
草	艸
云ふ人	云人
山號	山号

行	誤	正
七六	こと尤	事先
八	用ゆること	用ゆる事
九	あはせ	あわせ
一〇	大智	大知(智)
一一	まさこと	誠
一二	ならずと	ならずと
一三	莫大	莫太(大)
一四	任す	任す
一五	悦び事	悦ひ申(事)
一六	を問	(を)問
一七	さて	扱
一八	彼の	彼が
一九	すらん	すらん
二〇	す、忝きこ	す、忝き事
二一	とこそ	にこそ
二二	(割注)主正坊	至(主)正坊
二三	所の	所(の)
二四	三月朔日	十二月二十 四日(三月朔日)
二五	一五(割注)云	と云ふ
二六	軍起	(軍起)

行	誤	正
一五	しには	しには
一八	父が	父に(が)
一九	昌	昌(マサ)
二〇	(割注)按す	按(す)
二一	(同)そのあと	その跡
二二	(同)ことを	事を
二三	大夫	と云(ふ)
二四	十三日	太夫
二五	(割注)わかち	十二(三)日
二六	(同)をつき	分ち
二七	れば	を繼
二八	べし	れは
二九	と云	とそ
三〇	(二六頁)	也
三一	なり	所(く)
三二	所々	此に
三三	こゝに	朱字自記
三四	最	寂
三五	あるましく	有間敷
三六	及ぶ	及ふそ
三七	べし	へし

行	誤	正
一〇	(一七頁)	一、一〇(二ヶ所共)
一一	鷲	鷲(鷲)
一二	のこ	の事
一三	ねかふ	願ふ
一四	稽	替(稽)
一五	號	號
一六	と云	秘處
一七	と云	とそ
一八	【卷三十八】	【卷三十八】
一九	(一九頁)	(一九頁)
二〇	べし	へし
二一	顯見	顯見
二二	及	(及)
二三	則	(則)
二四	又	(又)
二五	類	類(類)
二六	倉は	倉者
二七	體	躰
二八	二、五、八、九(四ヶ所共)	躰

行	誤	正
三	見へたり	見たり
四	とも	ども
五	何ぞ	何そ
六	こと	事
七	透す	透かす
八	ますは	ますよし
九	(二二頁)	(二二頁)
一〇	村	郵
一一	たがう	たがふ
一二	ありて	あつて
一三	盤(磐)	磐
一四	あたわす	あはす
一五	また	迄
一六	さす	さす
一七	破船	破船(船)
一八	ぜられ	せらる
一九	ゆく	行
二〇	とき	時
二一	録	録(録)
二二	その	其
二三	最	寂
二四	へし	べし
二五	のぼれとも	のぼれ共

行	誤	正
二	しれす	しれす
三	記	紀(記)
四	ざれば	されば
五	しかたし	しがたし
六	へし	べし
七	草	艸
八	と	共
九	とも	共
一〇	蠶	蚕
一一	とも	ども
一二	記	紀
一三	都て	都而
一四	(此行前行の末につゞく)	(此行前行の末につゞく)
一五	(二三頁)	(二三頁)
一六	なり	也
一七	俄來	俄來
一八	九(割注)秘	秘
一九	一(此行、前行の末につゞく)	一(此行、前行の末につゞく)
二〇	べし	へし
二一	一五、一七、一九、二一、二三、二五	一五、一七、一九、二一、二三、二五
二二	ケ所共)	ケ所共)
二三	むべ	むへ
二四	しぐれ	時雨
二五	はて	はてて

行	誤	正
一八	六六	六々
一九	野邊	野へ
二〇	れば	れは
二一	山郷	山口(郷)
二二	(二四頁)	(二四頁)
二三	むべ(三ヶ所共)	むへ
二四	あるべ	あるへ
二五	六(割注)記	紀(記)
二六	おほし	おほし
二七	止め	止とめ
二八	多く	多ふく
二九	王	玉
三〇	をささ	おさく
三一	みえ	みへ
三二	浦のは	浦は
三三	名たゝる	名たゝた
三四	一六、一七	(た字衍か)
三五	申けり	申臈
三六	之	の
三七	むべの里	むへ
三八	山を	山お
三九	せば	せば

行	誤	正
三	のぼり	のほり
四	伺かわ	伺かは
五	べし	へし
六	むべ	むへ
七	是ぞ	是そ
八	へば	へは
九	おぼれ	おほれ
一〇	おぼれ	おほれ
一一	おぼれ	おほれ
一二	おぼれ	おほれ
一三	おぼれ	おほれ
一四	おぼれ	おほれ
一五	おぼれ	おほれ
一六	おぼれ	おほれ
一七	おぼれ	おほれ
一八	おぼれ	おほれ
一九	おぼれ	おほれ
二〇	おぼれ	おほれ
二一	おぼれ	おほれ
二二	おぼれ	おほれ
二三	おぼれ	おほれ
二四	おぼれ	おほれ
二五	おぼれ	おほれ
二六	おぼれ	おほれ
二七	おぼれ	おほれ
二八	おぼれ	おほれ
二九	おぼれ	おほれ
三〇	おぼれ	おほれ
三一	おぼれ	おほれ
三二	おぼれ	おほれ
三三	おぼれ	おほれ
三四	おぼれ	おほれ
三五	おぼれ	おほれ
三六	おぼれ	おほれ
三七	おぼれ	おほれ
三八	おぼれ	おほれ
三九	おぼれ	おほれ
四〇	おぼれ	おほれ
四一	おぼれ	おほれ
四二	おぼれ	おほれ
四三	おぼれ	おほれ
四四	おぼれ	おほれ
四五	おぼれ	おほれ
四六	おぼれ	おほれ
四七	おぼれ	おほれ
四八	おぼれ	おほれ
四九	おぼれ	おほれ
五〇	おぼれ	おほれ
五一	おぼれ	おほれ
五二	おぼれ	おほれ
五三	おぼれ	おほれ
五四	おぼれ	おほれ
五五	おぼれ	おほれ
五六	おぼれ	おほれ
五七	おぼれ	おほれ
五八	おぼれ	おほれ
五九	おぼれ	おほれ
六〇	おぼれ	おほれ
六一	おぼれ	おほれ
六二	おぼれ	おほれ
六三	おぼれ	おほれ
六四	おぼれ	おほれ
六五	おぼれ	おほれ
六六	おぼれ	おほれ
六七	おぼれ	おほれ
六八	おぼれ	おほれ
六九	おぼれ	おほれ
七〇	おぼれ	おほれ
七一	おぼれ	おほれ
七二	おぼれ	おほれ
七三	おぼれ	おほれ
七四	おぼれ	おほれ
七五	おぼれ	おほれ
七六	おぼれ	おほれ
七七	おぼれ	おほれ
七八	おぼれ	おほれ
七九	おぼれ	おほれ
八〇	おぼれ	おほれ
八一	おぼれ	おほれ
八二	おぼれ	おほれ
八三	おぼれ	おほれ
八四	おぼれ	おほれ
八五	おぼれ	おほれ
八六	おぼれ	おほれ
八七	おぼれ	おほれ
八八	おぼれ	おほれ
八九	おぼれ	おほれ
九〇	おぼれ	おほれ
九一	おぼれ	おほれ
九二	おぼれ	おほれ
九三	おぼれ	おほれ
九四	おぼれ	おほれ
九五	おぼれ	おほれ
九六	おぼれ	おほれ
九七	おぼれ	おほれ
九八	おぼれ	おほれ
九九	おぼれ	おほれ
一〇〇	おぼれ	おほれ

行	誤	正
三	へなり	ふなり
四	べし	へし
五	なり	也
六	なり	也
七	なり	也
八	なり	也
九	なり	也
一〇	なり	也
一一	なり	也
一二	なり	也
一三	なり	也
一四	なり	也
一五	なり	也
一六	なり	也
一七	なり	也
一八	なり	也
一九	なり	也
二〇	なり	也
二一	なり	也
二二	なり	也
二三	なり	也
二四	なり	也
二五	なり	也
二六	なり	也
二七	なり	也
二八	なり	也
二九	なり	也
三〇	なり	也
三一	なり	也
三二	なり	也
三三	なり	也
三四	なり	也
三五	なり	也
三六	なり	也
三七	なり	也
三八	なり	也
三九	なり	也
四〇	なり	也
四一	なり	也
四二	なり	也
四三	なり	也
四四	なり	也
四五	なり	也
四六	なり	也
四七	なり	也
四八	なり	也
四九	なり	也
五〇	なり	也
五一	なり	也
五二	なり	也
五三	なり	也
五四	なり	也
五五	なり	也
五六	なり	也
五七	なり	也
五八	なり	也
五九	なり	也
六〇	なり	也
六一	なり	也
六二	なり	也
六三	なり	也
六四	なり	也
六五	なり	也
六六	なり	也
六七	なり	也
六八	なり	也
六九	なり	也
七〇	なり	也
七一	なり	也
七二	なり	也
七三	なり	也
七四	なり	也
七五	なり	也
七六	なり	也
七七	なり	也
七八	なり	也
七九	なり	也
八〇	なり	也
八一	なり	也
八二	なり	也
八三	なり	也
八四	なり	也
八五	なり	也
八六	なり	也
八七	なり	也
八八	なり	也
八九	なり	也
九〇	なり	也
九一	なり	也
九二	なり	也
九三	なり	也
九四	なり	也
九五	なり	也
九六	なり	也
九七	なり	也
九八	なり	也
九九	なり	也
一〇〇	なり	也

行	誤	正
二二	浮世を照らす	うき世を照らす
二三	わび住居(一本わび住は)	わび住は
(二二八頁)	むべ	むへ
三	むべ	むへ
四	祕	秘
六	なり	也
一〇	元は	元
一八	織	職(織)
二二	けるか	けるが
(二二九頁)	すべ	すへ
一	遣し	遣はし
四	大夫進朝(太夫進朝長)	大夫進朝長
八、一一(二ヶ所共)	及ぶ	及ふ
八	餘騎をぞける	余騎をぞける
九	か勢	が勢
一〇、一六(二ヶ所共)	れば	れば

行	誤	正
一〇	なご	杯
一一	及ぶ	及ふ
一四	をふせて	おふせて
一五	岩	巖
一六	あて	骸
一七	あて	々
一八	二十万余	二十万
一九	しき	敷
二〇	の事	の軍
二二	れて	はれて
二二	おごろき	おごろき
(三三〇頁)	余(二ヶ所共)	餘
一	かば	かは
二	はさん	さん
三	侍らは	侍らは
四	悦び	悦し
五	義仲	(義仲)
六	いはく	いわく
七	乗らす	乗らす
八	若やい	若やる
九	のそみ	のぞみ

行	誤	正
一〇	如く	ごとく
一一	れ上る	上る
一二	煙	骸を煙り
一三	ほしき	はしき
一四	外に	外(外)に
一五	上紙	一紙
一七	頃	比
二〇	とも、多年	ども、多年
二二	及ぶ	及ふ
二二	とも	共
二二	とも	共
(三三一頁)	何んぞ	何んぞ
三	べし	へし
六、九(二ヶ所共)	大い	大ひ
七	あやまり	あやまち
九、一一(三ヶ所共)	とこ	とこ
一二	れとも	共
一三	もの	者
一六	かみ	髪

行	誤	正
一九、二二(二ヶ所共)	太政	大(太)政
二二	□(一字缺)	耳(隼か)
二二	ところなり	處也
二三	旗	旗
(三三三頁)	勇	勇
二	通じ	通し
三	ところ	處
三	へし	べし
四	とき	時
四	これ	是
五	ありて	あつて
七	なびき	なひき
八	たはみ	たわみ
一〇	かきとめ	敷
一〇	おき	書置
一一、一二、一三、一四、一五、二六	も今より一字づつ下げる	も今より一字づつ下げる
一一	観音	觀世音
一三	えならぬ	ゑならぬ

行	誤	正
一四	漆	漆
一五	ふち	ふし
一五	よすか	よする
二〇	歳	才
二一	うしなふ	うしなひ
二二	言へとも	言へども
(三三三頁)	承りぬ	承はりぬ
二	しひに	しいに
三	他人	佗人
四	米	八木
五	ありて	あつて
六、七(二ヶ所共)	こと	事
七	とも	共
八	をかり	かり
八	綿	なひ
一二(割注)大がい	大がい	大がひ
一三	とき	時
一四	艸	草
一四	をが(二ヶ所共)	おが
二二	左	右
二二	穴	窟(穴)
(三四頁)	何ぞ	何ぞ

行	誤	正
二	か微忠	が微忠
三	さいは	さいわ
三	おほやけ	おふやけ
五	あたふ	あふ
七	利(一本里)	利
九	強て	強而
九五	さけて	さげて
九五	是を	是ヲ
一九	重て	重而
二〇	其惠、義	其惠義、
二三	つとひ	つどひ
(三五頁)	地下	地下
一	地	地
二	郵	邦
三	むべ	むへ
三	らん	覽
八に付(二ヶ所共)	以上	已上
九	利てふ	里てふ
一二	うつろい	うつろひ
一四	あはれ	あわれ
一八	るは	るは
一九	さいつ	さひつ
二〇	をくりね	おくりね
二〇	そなへ	そなる

行	誤	正
二	いとをこ	いとおこ
二	ければ	ければ
(三三六頁)	をしへ	おしへ
二	をしへ	おしへ
八	ふる	ぬる
一〇	こと	事
一五	いさを	いさお
一八、一九(二ヶ所共)	いさを	いさお
(三七頁)	利(一本里)	利
五	會て	會而
六	禮を命ぜ	禮を命せ
一〇	ゆへ	故
一五	此か	此が
一六	をこ	おこ
一八	欲す	欲つす
一九	及べる	及へる
(三八頁)	餘方、一尺	餘、方一尺
七	得共	へ共
九	儀	義
一一	斯	此

行	誤	正
一六	什之一	(什)之一
一七	田租	田租之(之字衍)
一九	辛	(辛)
二〇	西	西方
(三九九頁)	傳ふべき	傳ふべき
九	なれば	なれば
一三	ついで	つゐて
一六	頃	比
一九	ありとて	ありしとて
二一	よろこひ	よろこ美
二二	あそび給	あそひ給
二二	へば	へは
二二	給はば	給は
二二	ぬべし	ぬへし
(四〇頁)	烟	煙
二	(二字下げる)	尾の
三	をの	の
五	六、七、八、九、一一	(各行とも二字づつ下げる)
七	れば	れば
一三	俳	誹(俳)
一七	看山	眉山
一八	はし	橋
二〇	世と	世々

行 誤 正
 三 祭時 散せざり 祭時に 散せざり
 四 たる 掘 掘 掘 掘
 五 延元 延文 延文 延文 延文
 六 下し トし トし トし トし
 七 大 太(大) 太(大) 太(大) 太(大)
 八 常の 常の 常の 常の 常の
 九 なり 也 也 也 也
 一〇 をけ おけ おけ おけ おけ
 一一 くそ井 カッ井 カッ井 カッ井 カッ井
 一二 時、結び給ひ 時結ひ 時結ひ 時結ひ 時結ひ
 一三 (又より以下別行とし、上より二字下る)
 一四 (五二頁)
 一五 二、四、五、一〇、一一、一二、一三
 一六 一四(九ヶ所共)
 一七 八 (此行は前行の末につゞける)
 一八 遷 掘 掘 掘 掘
 一九 自 月(自)

行 誤 正
 一 當村 者度 當村 者度
 二 者度 者度 者度 者度
 三 者度 者度 者度 者度
 四 者度 者度 者度 者度
 五 者度 者度 者度 者度
 六 者度 者度 者度 者度
 七 者度 者度 者度 者度
 八 者度 者度 者度 者度
 九 者度 者度 者度 者度
 一〇 者度 者度 者度 者度
 一一 者度 者度 者度 者度
 一二 者度 者度 者度 者度
 一三 者度 者度 者度 者度
 一四 者度 者度 者度 者度
 一五 者度 者度 者度 者度
 一六 者度 者度 者度 者度
 一七 者度 者度 者度 者度
 一八 者度 者度 者度 者度
 一九 者度 者度 者度 者度
 二〇 者度 者度 者度 者度

行 誤 正
 一 鱗 鱗 鱗 鱗
 二 鱗 鱗 鱗 鱗
 三 鱗 鱗 鱗 鱗
 四 鱗 鱗 鱗 鱗
 五 鱗 鱗 鱗 鱗
 六 鱗 鱗 鱗 鱗
 七 鱗 鱗 鱗 鱗
 八 鱗 鱗 鱗 鱗
 九 鱗 鱗 鱗 鱗
 一〇 鱗 鱗 鱗 鱗
 一一 鱗 鱗 鱗 鱗
 一二 鱗 鱗 鱗 鱗
 一三 鱗 鱗 鱗 鱗
 一四 鱗 鱗 鱗 鱗
 一五 鱗 鱗 鱗 鱗
 一六 鱗 鱗 鱗 鱗
 一七 鱗 鱗 鱗 鱗
 一八 鱗 鱗 鱗 鱗
 一九 鱗 鱗 鱗 鱗
 二〇 鱗 鱗 鱗 鱗

行 誤 正
 一 村 村 村 村
 二 見るべし みるべし
 三 立(槌) 立(槌)
 四 下照姫命 下照姫命
 五 瀛津姫命 瀛津姫命
 六 有靈石 有靈石
 七 有靈石 有靈石
 八 有靈石 有靈石
 九 有靈石 有靈石
 一〇 有靈石 有靈石
 一一 有靈石 有靈石
 一二 有靈石 有靈石
 一三 有靈石 有靈石
 一四 有靈石 有靈石
 一五 有靈石 有靈石
 一六 有靈石 有靈石
 一七 有靈石 有靈石
 一八 有靈石 有靈石
 一九 有靈石 有靈石
 二〇 有靈石 有靈石

行 誤 正
 一 持つ 持 持 持 持
 二 持つ 持 持 持 持
 三 持つ 持 持 持 持
 四 持つ 持 持 持 持
 五 持つ 持 持 持 持
 六 持つ 持 持 持 持
 七 持つ 持 持 持 持
 八 持つ 持 持 持 持
 九 持つ 持 持 持 持
 一〇 持つ 持 持 持 持
 一一 持つ 持 持 持 持
 一二 持つ 持 持 持 持
 一三 持つ 持 持 持 持
 一四 持つ 持 持 持 持
 一五 持つ 持 持 持 持
 一六 持つ 持 持 持 持
 一七 持つ 持 持 持 持
 一八 持つ 持 持 持 持
 一九 持つ 持 持 持 持
 二〇 持つ 持 持 持 持
 二一 持つ 持 持 持 持
 二二 持つ 持 持 持 持
 二三 持つ 持 持 持 持

行 誤 正
 一 誰 誰 誰 誰
 二 誰 誰 誰 誰
 三 誰 誰 誰 誰
 四 誰 誰 誰 誰
 五 誰 誰 誰 誰
 六 誰 誰 誰 誰
 七 誰 誰 誰 誰
 八 誰 誰 誰 誰
 九 誰 誰 誰 誰
 一〇 誰 誰 誰 誰
 一一 誰 誰 誰 誰
 一二 誰 誰 誰 誰
 一三 誰 誰 誰 誰
 一四 誰 誰 誰 誰
 一五 誰 誰 誰 誰
 一六 誰 誰 誰 誰
 一七 誰 誰 誰 誰
 一八 誰 誰 誰 誰
 一九 誰 誰 誰 誰
 二〇 誰 誰 誰 誰
 二一 誰 誰 誰 誰
 二二 誰 誰 誰 誰
 二三 誰 誰 誰 誰

行 誤 正
 一 へから へから へから へから
 二 へから へから へから へから
 三 へから へから へから へから
 四 へから へから へから へから
 五 へから へから へから へから
 六 へから へから へから へから
 七 へから へから へから へから
 八 へから へから へから へから
 九 へから へから へから へから
 一〇 へから へから へから へから
 一一 へから へから へから へから
 一二 へから へから へから へから
 一三 へから へから へから へから
 一四 へから へから へから へから
 一五 へから へから へから へから
 一六 へから へから へから へから
 一七 へから へから へから へから
 一八 へから へから へから へから
 一九 へから へから へから へから
 二〇 へから へから へから へから
 二一 へから へから へから へから
 二二 へから へから へから へから
 二三 へから へから へから へから

行 誤 正
 一 彼 彼 彼 彼
 二 彼 彼 彼 彼
 三 彼 彼 彼 彼
 四 彼 彼 彼 彼
 五 彼 彼 彼 彼
 六 彼 彼 彼 彼
 七 彼 彼 彼 彼
 八 彼 彼 彼 彼
 九 彼 彼 彼 彼
 一〇 彼 彼 彼 彼
 一一 彼 彼 彼 彼
 一二 彼 彼 彼 彼
 一三 彼 彼 彼 彼
 一四 彼 彼 彼 彼
 一五 彼 彼 彼 彼
 一六 彼 彼 彼 彼
 一七 彼 彼 彼 彼
 一八 彼 彼 彼 彼
 一九 彼 彼 彼 彼
 二〇 彼 彼 彼 彼
 二一 彼 彼 彼 彼
 二二 彼 彼 彼 彼
 二三 彼 彼 彼 彼

行	誤	正
二三	引かす	引かす
	死にそ	死にぞ
	とも	ども
	利を	利(を)
(七四頁)		
一	ついで	ついで
二	にそなり	にぞなり
三	いまた	いまだ
四	いさや	いざや
五	といふ	と云ふ
	先に	真先に
	せは、近付も	せば、近付
	のなく	者なく
	れは	れば
	得すして	得ずして
	旗	旗
	七、八(二ヶ所共)	高橋が
	高橋か	高橋が
	七、八、一(三ヶ所共)	餘
	余	餘
	かれは	れば
	七、一(二ヶ所共)	なれば
	なれば	なれば
	みえしか	みへしが
	疵	疵を
	しらす	しらす

行	誤	正
一〇	けり	梟
	迄	まで
	ほと	ほご
	越え	越へ
	ふさき	ふさぎ
	師泰か	師泰が
	頃	比
	懸す	懸けず
	つれて	連て
	一三、一四(二ヶ所共)	上れば
	上れば	上れば
	一三	あらせず
	にそ、河津か	にぞ、河津が
	上り得す	上り得ず
	かつき	かづき
	ことく	如く
	とも	共
	は、	ば、
	處に	處へ
	にそ	にぞ
	得す	得ず
	一六	兩國
	と云	こそ
	二二	なれば
	なれば	なれば
	三	和田新
	和田	和田

行	誤	正
四	その	其
六	壹	一
一四	云	言
一六	大數足	犬數正
	くして	ふして
	一八	(此行一字上げる)
	一八、二〇(二ヶ所共)	云
	言	云
	二〇	かけせし
	照林坊	三次照林坊
	二二	七六頁)
	一斗	一升
	(守)	守
	といふ	と云
	頃	比
	といふは	と云ふは
	八	と云ふは
	七	守
	二	一斗
	一斗	一升
	一〇	一斗
	八、九	まへは
	九	けるか
	一〇	けるか
	見え	見へ
	後ち	後
	沼田	奴田

行	誤	正
一一	古寺へ	古寺に
一三	成	なる
一四、一七(二ヶ所共)	しか	しが
一五	怒て	怒つて
一六	るさず	るさず
一七	ければ	ければ
	いへり	云へり
	末	卷
	『卷四十八』	『卷四十八』
	(二三五頁)	(二三五頁)
	八	所考、信
	四	所考、信
	『卷五十七』	『卷五十七』
	(三〇四頁)	(三〇四頁)
	一一	攀斗
	午立	午(牛)立
	標	標(煙)
	吞佛	吞佛
	荊	荊(茅)
	爲相揖	爲相揖
	『卷五十八』	『卷五十八』
	(三二六頁)	(三二六頁)
	一二	榮昌寺
	榮昌寺	榮昌寺(永聖寺)

備後叢書第七卷

行	誤	正
行	誤	正
	『沼隈郡目次』	『沼隈郡目次』
	(目次五頁 上)	(目次五頁 上)
	一六	鏡か燈
	『卷十七』	『卷十七』
	(一一五頁)	(一一五頁)
	八	鏡か燈
	『卷十八』	『卷十八』
	(一二三頁)	(一二三頁)
	一二	連
	(卷十九)	(卷十九)
	一六	誇
	『卷二十三』	『卷二十三』
	(一九六頁)	(一九六頁)
	二二	くせいの
	海の	海(船か)の
	一七	極浦
	彼槽	征棹
	二〇	海底
	(二〇〇頁)	(二〇〇頁)
	二	有舟
		返舟

備後叢書第八卷

行	誤	正
行	誤	正
	『葦田郡目次』	『葦田郡目次』
	(目次四頁 上)	(目次四頁 上)
	一六	治郎左
	『御調郡目次』	『御調郡目次』
	(目次一四頁 下)	(目次一四頁 下)
	一二	小川
	『卷五十二』	『卷五十二』
	(六三頁)	(六三頁)
	一七	道光師
	住三府中	道(送)光師
	(同住(往)府中)	(同住(往)府中)
	(六四頁)	(六四頁)
	一〇	大己貴命
	娶三子	大己貴命(神)
	娶三	娶三
	『卷六十八』	『卷六十八』

備後叢書第九卷

行	誤	正
行	誤	正
	『口繪三枚目』	『口繪三枚目』
	(和田博士より校訂者への來翰)	(和田博士より校訂者への來翰)
	の文中、二行目のうち、『彼成』と	の文中、二行目のうち、『彼成』と
	八	(る。れは) (わ。る。れは)
	一九	(「居る」の下に、「如。春。が
	よ。ひ」を加へる)	よ。ひ」を加へる)
	(三三八頁)	(三三八頁)
	一	(此行、一字上げる)
	『卷七十七』	『卷七十七』
	(三三〇頁)	(三三〇頁)
	一	誓光
	『卷七十三』	『卷七十三』
	(二四四頁)	(二四四頁)
	一	太子
	『卷七十一』	『卷七十一』
	(一九〇頁)	(一九〇頁)
	一	誓光(正興)
	『卷七十三』	『卷七十三』
	(二四四頁)	(二四四頁)
	一	太子(大慈)
	『卷七十一』	『卷七十一』
	(一九〇頁)	(一九〇頁)

行	誤	正
行	誤	正
	あるは、『被成』の誤	あるは、『被成』の誤
	『序文 序八』	『序文 序八』
	四	表せる
	『卷一』	『卷一』
	(七頁)	(七頁)
	二〇	彦訓服命孫
	『卷六』	『卷六』
	(二二六頁)	(二二六頁)
	二〇	頌云
	『畧例(四)』	『畧例(四)』
	(六四頁 下)	(六四頁 下)
	五	藥
		藝

『西備名區正誤』發行に就て

得能正通

備後叢書第五卷乃至第九卷に收載した『西備名區』の發行完了は、去る昭和八年の四月十日であつた、此の書の印刷にあたり正誤を要することの澤山にある事情は、本書緒言に述べた通りである、當時速かに此の正誤を發表する積りで、原稿も作成したのであるが、一面備後叢書續刊其他の爲に忙殺されたのこ、一面原稿を印刷所に送つたのは、既に一昨年であつたにも拘はらず、今日まで刷成を見るに至らず、彼是以て延引したことを幾重にも御詫び申上ます、浩瀚なる正誤ではあるが、希くは訂正の勞を吝まれざらんことを。

(昭和十年六月二十九日記す)

昭和十年七月一日印刷
昭和十年七月十日發行

備後叢書第五卷乃至第九卷收載
【西備名區正誤】

編纂者 得能正通
福山市御船町五八番地

印刷者 高垣敏男
福山市東町六四四番地

印刷所 郷土印刷所
福山市東町六四四番地

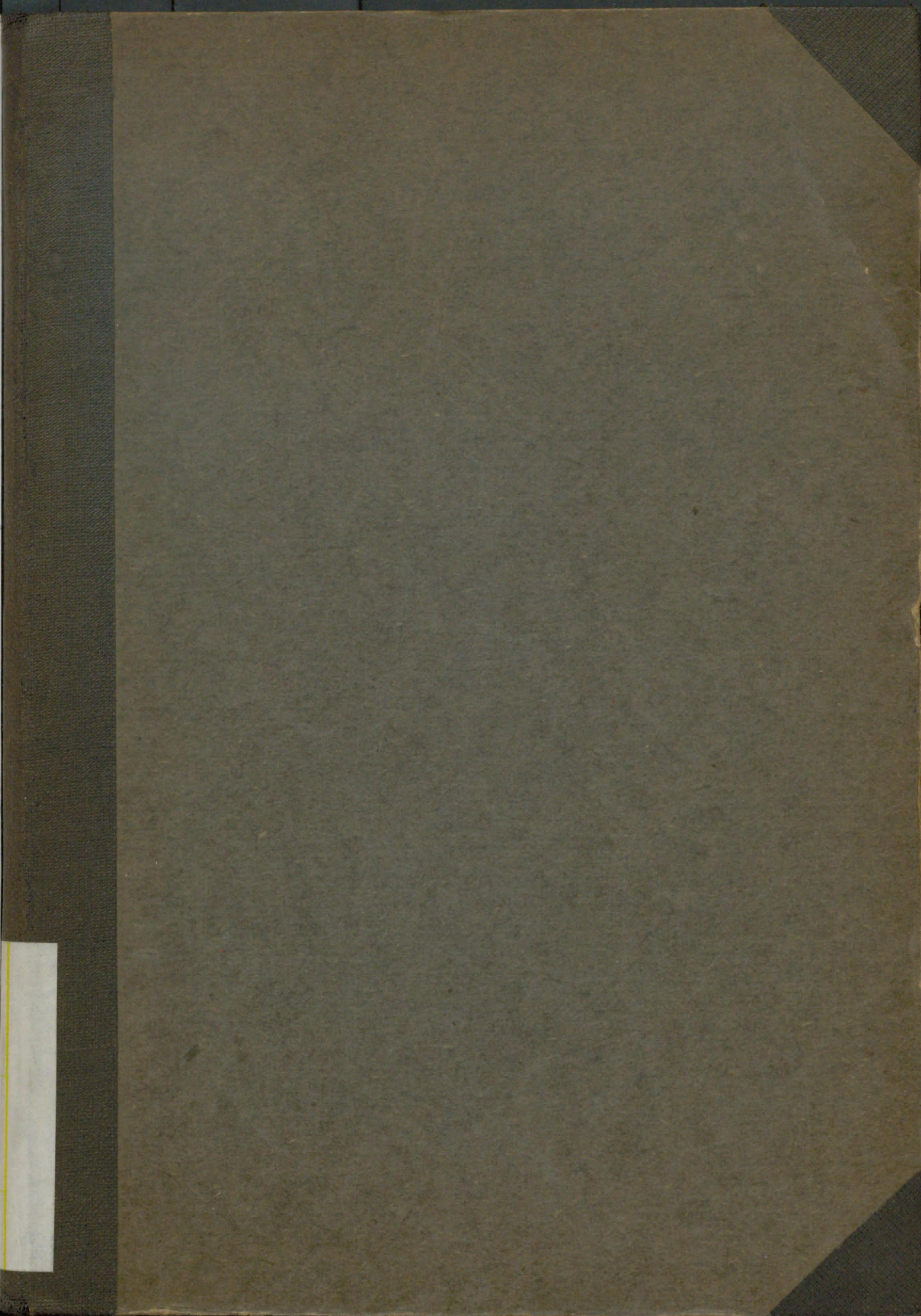
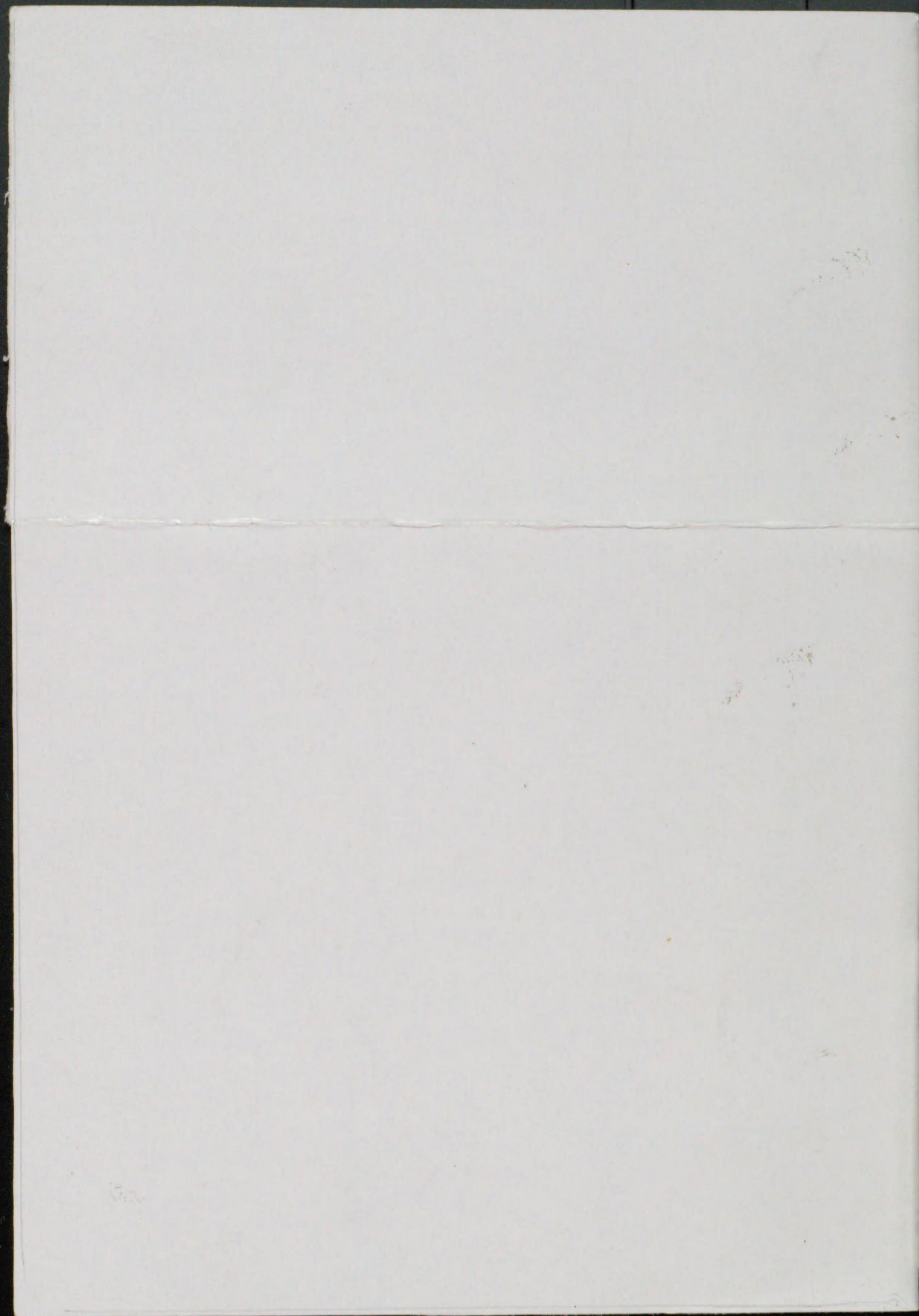
發行所 備後郷土史會

福山市御船町五八番地
振替大阪七四六四一番

112 08 09 01 01 01

577
62

史鄉備
會土後

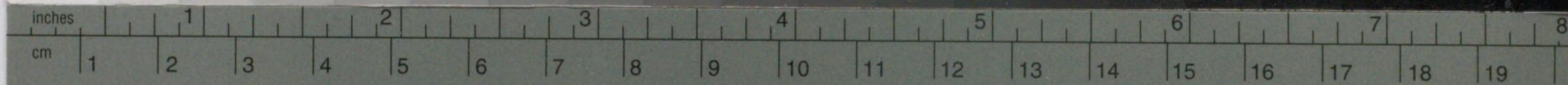


Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

